

高島市公共施設等総合管理計画

～公共施設マネジメントのための基本的な方針～

平成 27(2015)年 3 月

 高 島 市

目 次

第1章	計画の趣旨と計画期間	
1	計画の趣旨	1
2	計画期間	1
第2章	公共施設等の現況と将来の見通し	
1	公共建築物（ハコモノ施設）の状況	2
2	人口一人当たりの公共建築物延床面積	5
3	公共建築物の更新等にかかる将来コスト見込み	6
4	インフラ資産（都市基盤施設）の現状と課題	7
5	公共施設等の更新等にもなう将来負担	9
第3章	人口推計と財政状況の変化	
1	人口推計	10
2	財政状況の変化	11
第4章	公共施設等マネジメントの基本方針	
1	保有量の縮減等による破たん回避の必要性	13
2	マネジメントの推進方向	14
第5章	将来コスト削減の数値目標	
1	公共建築物保有量の縮減目標	15
2	財政面から見るコスト削減目標等	16
第6章	公共施設等の類型ごとのマネジメントの方針	
1	公共建築物の方向性	17
2	インフラ資産の方向性	17
3	公共建築物（ハコモノ施設）再編計画（仮称）の策定	18
4	公共施設等の管理に関する考え方	19
第7章	マネジメントの推進体制	20
	公共建築物一覧	21
	(参考資料)	
	資料1 分類別施設の状況	23
	資料2 大規模施設一覧	29
	資料3 指定管理施設の状況	30
	資料4 これまでの施設の処分状況	32

第 1 章 計画の趣旨と計画期間

1. 計画の趣旨

本計画における「公共施設等」とは、学校、市営住宅、市民利用施設や庁舎等の「公共建築物（ハコモノ施設）」と、道路や橋りょう、上・下水道施設等の「インフラ資産（都市基盤施設）」を加えたものとします。

本市では、市制施行時に旧 6 町村それぞれがフルセットで整備してきた各施設を引き継いだことから多くの行政財産を有しており、公共建築物の保有水準を表す指標である「市民一人当たりの公共建築物延床面積」では、全国の人口規模類似団体や県内他市の平均と比較して大変多い状況となっています。

今後は、人口減少や少子高齢化がますます進み、社会構造や施設の利用需要も変化することが予想される中で、公共サービスのあり方を改めて見直すことが必要になってきます。さらに、これまで整備してきた公共施設等が老朽化し、近い将来、多くの施設が一斉に更新時期を迎えるにあたり、継続して維持管理するには多額の費用が必要になると見込まれます。

一方、財政面において、地方交付税の減少、人口減少等による市税収入の伸び悩み、少子高齢化の進行に伴う扶助費等の義務的経費の増大など財政状況が一層厳しくなる中で、これまでと同じ考え方で公共施設等への投資を続けていくことは難しく、施設の更新費用をいかにして適正な水準に抑えていくかが喫緊の課題であるといえます。

そこで、施設の効率的かつ効果的な維持修繕を行い長寿命化を図るとともに、保有する公共施設等の総量を最適化し、有効活用を図る取組み（公共施設等のマネジメント）を進めるため、「高島市公共施設等総合管理計画」を策定します。

2. 計画期間

公共施設等のマネジメントを進めるためには、中長期的な視点が不可欠となります。高度経済成長期以降に整備された公共建築物の多くが今後 30 年間に建替え時期を迎えることから、平成 27 年度（2015 年度）から平成 56 年度（2044 年度）までの 30 年間を本計画の計画期間とします。

なお、本計画は 10 年を単位に見直すことを基本とし、市の財政状況や制度変更など、計画を見直す必要が生じた場合にも適宜見直しを行うこととします。

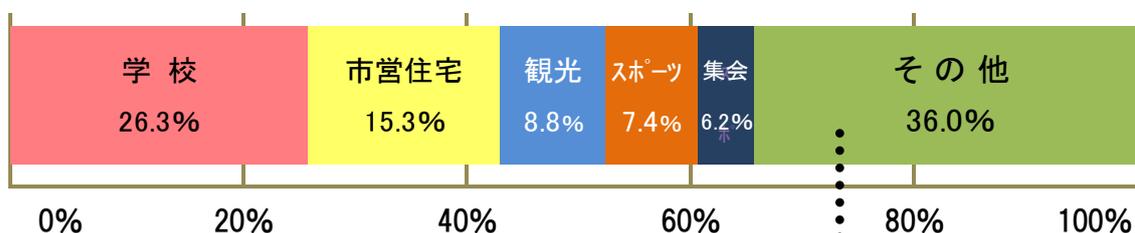
第2章 公共施設等の現況と将来の見通し

1. 公共建築物（ハコモノ施設）の状況

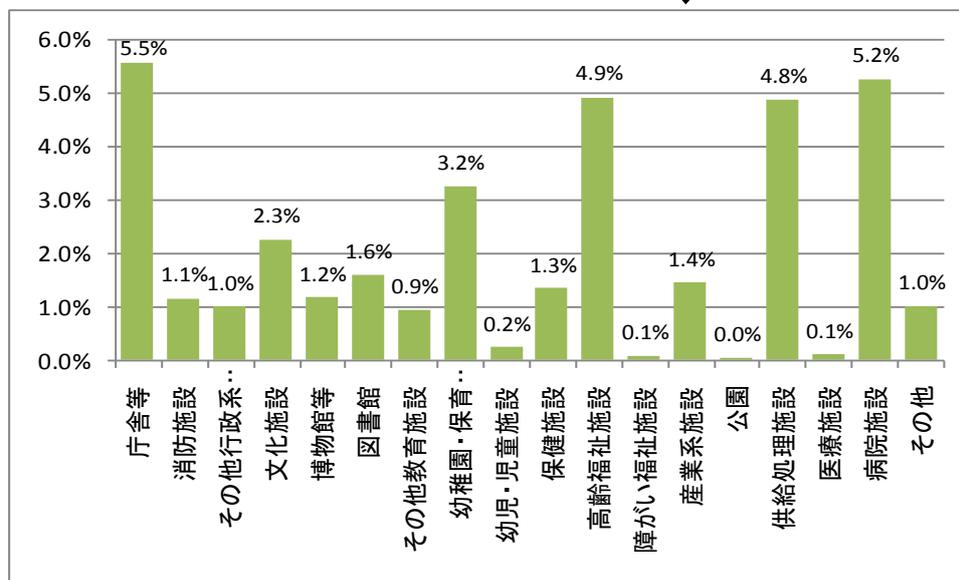
（1）延床面積の状況

平成26年度末時点で、ハコモノ施設といわれる公共建築物は325施設あります。これら施設の延床面積の合計は363,900㎡であり、その内訳は、学校施設が26.3%と最も多く、次いで市営住宅が15.3%、観光・レクリエーション施設が8.8%、スポーツ施設7.4%、集会施設6.2%となっており、この5分類で全体の約3分の2を占めています。

【図表Ⅱ-1】公共建築物延床面積の割合（%）



《延床面積（その他 36.0%）の内訳》



《施設類型ごとの延床面積》

施設類型	施設数	延床面積
小・中学校（校舎・体育館等）	43	95,866 ㎡
市営住宅	44	55,757 ㎡
観光・レクリエーション施設	28	31,950 ㎡
スポーツ施設	23	26,751 ㎡
集会施設	27	22,407 ㎡
庁舎等	9	20,189 ㎡
病院、医療施設	6	19,432 ㎡

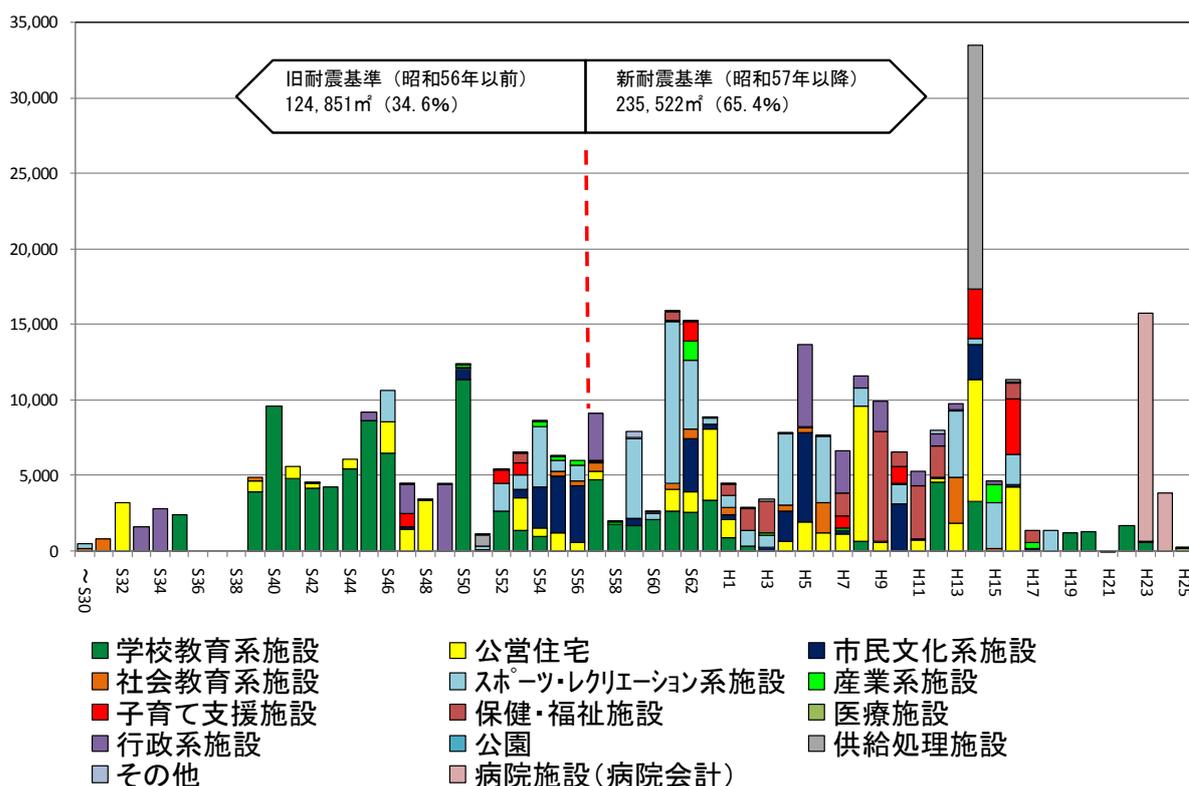
高齢福祉施設	15	17,829 m ²
供給処理施設	11	17,646 m ²
幼稚園、保育園	8	11,762 m ²
文化ホール	3	8,206 m ²
図書館	6	5,751 m ²
保健施設	6	4,836 m ²
産業系施設	20	5,209 m ²
消防施設	4	4,184 m ²
博物館、資料館	12	4,221 m ²
その他施設（斎場、駐輪場等）	30	3,674 m ²
その他行政施設（防災センター）	6	3,583 m ²
その他教育施設（給食センター）	4	3,376 m ²
幼児・児童施設	2	831 m ²
障がい福祉施設	1	300 m ²
公園施設	17	140 m ²
計	325	363,900 m ²

（平成27年3月末現在）

（2）建築年度別の延床面積の状況

建築年度別の延床面積の状況では、昭和40年代と50年代前半には集中して学校教育系施設を整備しており、合併後は学校施設の屋内運動場などの建替えを順次進めてきました。また、昭和59年度から平成6年度の間には、スポーツ・レクリエーション系施設を集中して整備しており、平成8年度からは、公営住宅、保健・福祉施設、子育て支援施設を中心とした施設を整備しています。さらに、合併前の数年間にも多くの施設を整備しています。

【図表Ⅱ-2】建築年度別の延床面積の状況（㎡）



(3) 耐震基準・耐震化の状況

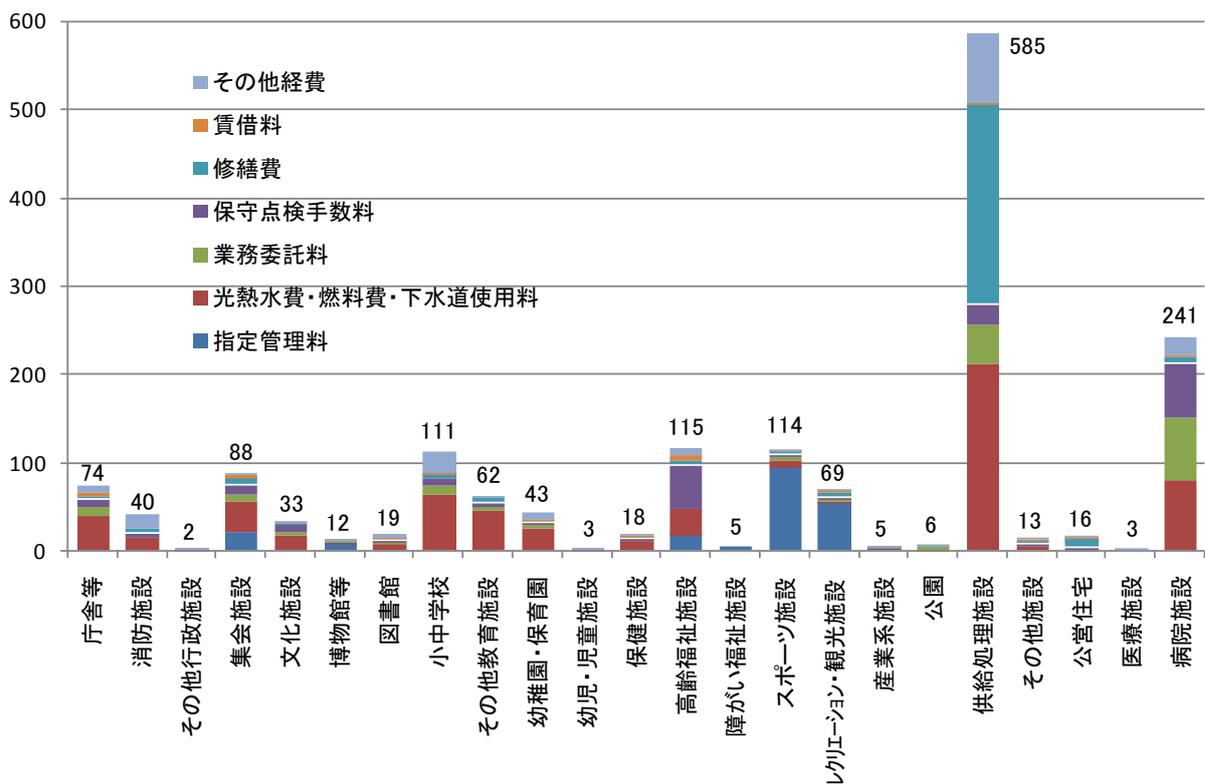
昭和56年6月に建築基準法の耐震基準が改正されています。本市の公共建築物の約34.6%は旧耐震基準で建設したもので、主に学校教育系施設、子育て支援施設、公営住宅、行政系施設がありますが、学校施設は重点的に耐震化を進めた結果、平成23年度に完了し、保育園についても平成25年度には耐震化工事が完了しています。

平成26年度末現在において耐震改修が未実施の建築物の割合は、全体の約5.0% (18,248 m²) となっており、これらの公共建築物の耐震化対策が課題となっています。

(4) 維持管理経費の状況

平成25年度決算における公共建築物の維持管理費の合計は約16.8億円であり、分類別には供給処理施設が約5.9億円と最も多く、修繕費(2.7億円)や光熱水費等(2.1億円)が際立って高くなっています。次いで、病院施設(2.4億円)、高齢福祉施設、スポーツ施設、小中学校の順となっています。

【図表Ⅱ-3】 年間の公共建築物の維持管理経費（平成25年度） (百万円)



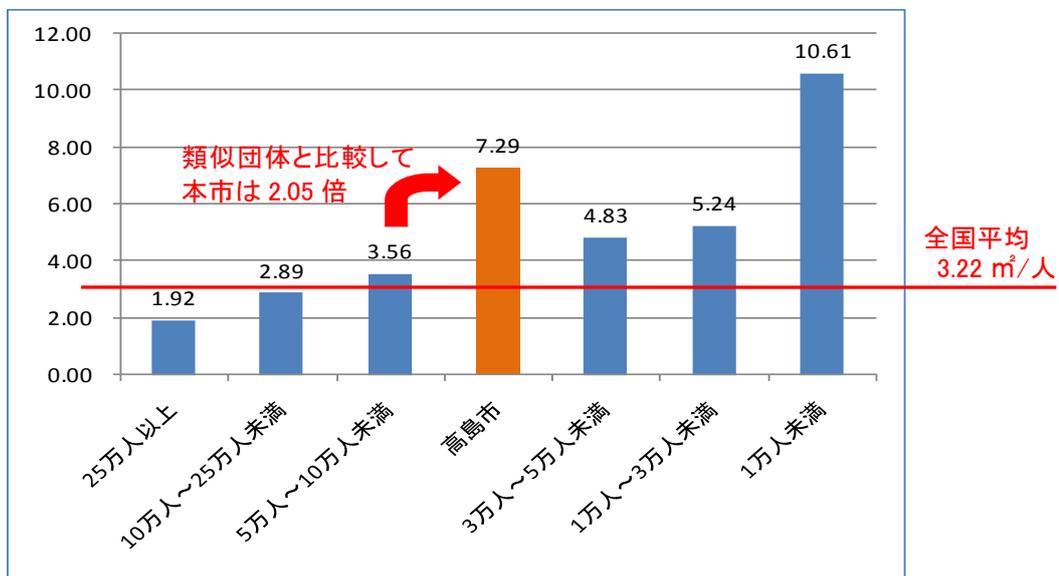
性質別による維持管理経費の内訳	指定管理料	202,866千円	修繕費	296,099千円
	光熱水費・燃料費等	601,742千円	賃借料	23,548千円
	業務委託料	176,522千円	その他経費	183,972千円
	保守点検手数料	191,604千円	合計	1,676,353千円

2. 人口一人当たりの公共建築物延床面積

本市が所有する公共建築物の延床面積を人口で除した「市民一人当たりの延床面積」は 7.29 m² となっています。総務省の調査による全国自治体の人口一人当たりの延床面積の平均値は 3.22 m² であり、人口規模別による 5～10 万人の自治体では 3.56 m²、3～5 万人の自治体では 4.83 m² となっており、類似団体と比較して極めて高い状況にあり、また、本市を除く県内他市の平均（3.69 m²）と比較しても約 2 倍となっている状況です。

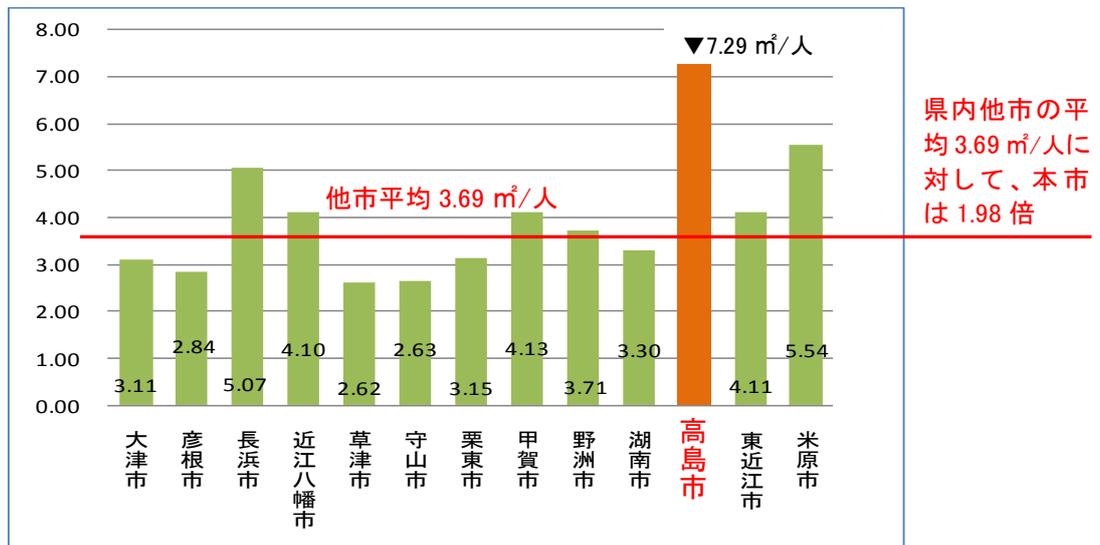
今後は投資財源が不足し公共建築物の老朽化が進む中で、必要不可欠な施設を適正に管理していくためには、総量抑制や再編が避けて通れない課題となってきます。

【図Ⅱ-4】全国自治体の人口一人当たりの公共建築物延床面積（m²）



(公共施設及びインフラ資産の将来の更新費用の比較分析に関する調査 (H24.3 総務省))

【図Ⅱ-5】県内各市の人口一人当たりの公共建築物延床面積（m²）

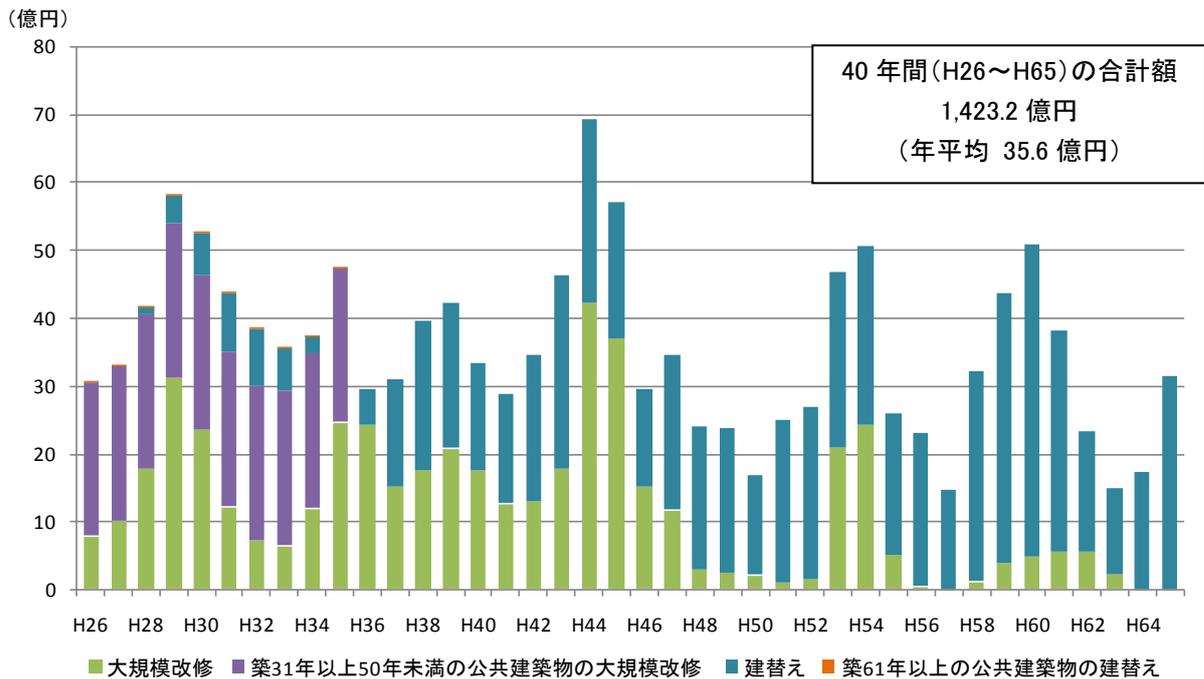


(平成 24 年度公共施設状況調 (総務省) より集計)

3. 公共建築物の更新等にかかる将来コストの見込み

公共建築物の更新問題は全国的な課題となっており、総務省は更新費用試算ソフトを公表しています。このソフトを用いた試算では、現在の施設をそのまま保有する場合、今後40年間で1,423.2億円（年平均で35.6億円）の更新費用が必要となります。内訳では、築31年以上50年未満で大規模改修が未実施の施設が多数あり、これらの大規模改修費が差し迫って必要となり、さらに、平成37年度からは本格的に施設の建替え時期が到来し、毎年度20億円以上の費用が必要になると見込まれます。

【図表Ⅱ-6】公共建築物の大規模改修、建替えにかかる将来コストの推移



(試算条件)

大規模改修：実施年数は築30年とし、改修期間は2年とする。また、現時点で積み残している改修は、10年の間に実施する。

建替え：築60年で建替えとし、建替え期間を3年とする。また、現時点で積み残している建替えは、10年の間に実施する。

単価設定：大規模改修および建替えに要する費用の単価は、次表のとおりとする。なお、単価には建替えに伴う解体、仮設移転費用、設計料等を含む。(出典：「地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書」財団法人自治総合センター)

公共建築物分類別大規模改修・建替え単価表

公共建築物分類	大規模改修単価	建替え単価
市民文化系施設、社会教育系施設、産業系施設 医療施設、行政系施設	25万円/㎡	40万円/㎡
スポーツ・レクリエーション系施設、保健・福祉施設 供給処理施設、その他	20万円/㎡	36万円/㎡
学校教育系施設、子育て支援施設、公園	17万円/㎡	33万円/㎡
公営住宅	17万円/㎡	28万円/㎡

4. インフラ資産（都市基盤施設）の現状と課題

(1) インフラ資産の状況

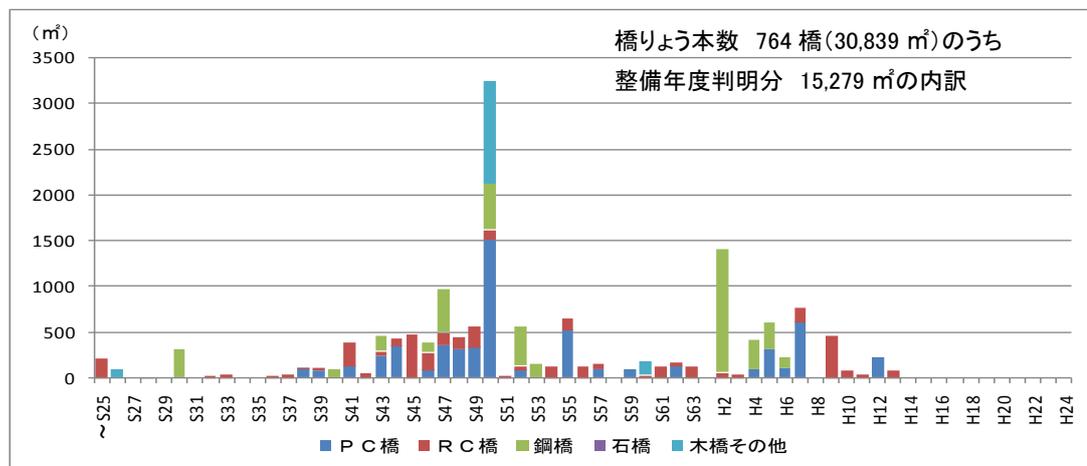
道路、橋りょうや上・下水道施設など、都市基盤施設であるインフラ資産は、産業、経済、文化の発展の基盤であり、市民の生活や地域経済の活動を支えています。今後は、インフラ資産の老朽化が更に進行する中で、近年頻発する自然災害などの有事における道路ネットワークの確保はもとより、平常時においても安心・安全な市民生活を確保するため、これらの既存ストックを最適に維持管理していくことが重要となります。

【図表Ⅱ-7】 主なインフラ資産の保有量

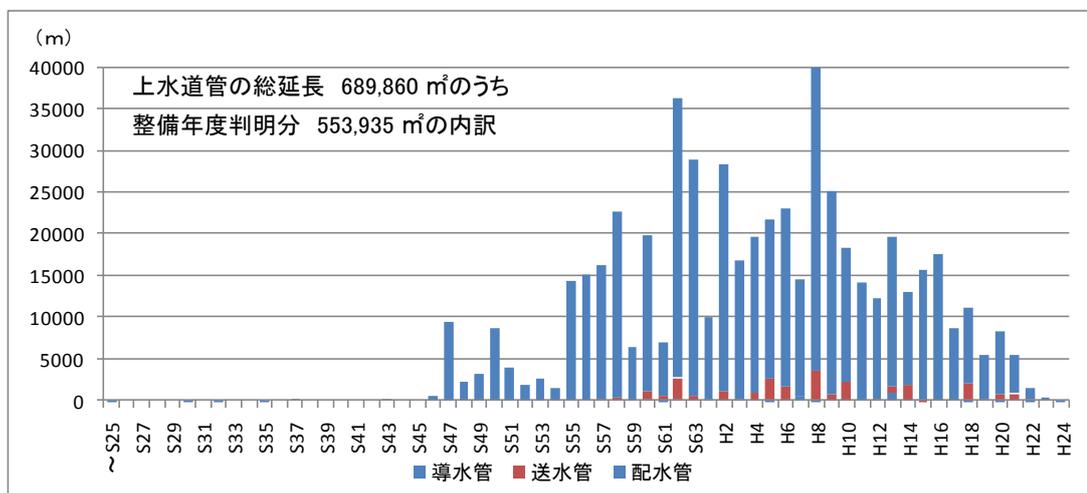
(平成26年3月現在)

種別	主な施設	施設数
道路	1級市道延長	85.0 k m
	2級市道延長	112.2 k m
	その他市道延長	613.0 k m
橋りょう	橋りょう本数	764 橋
上水道	管路延長	689.9 k m
下水道	管路延長	556.9 k m

【図表Ⅱ-8】 橋りょうの構造別年度別整備面積



【図表Ⅱ-9】 上水道管の年度別整備延長



(2) インフラ資産の更新と財政負担

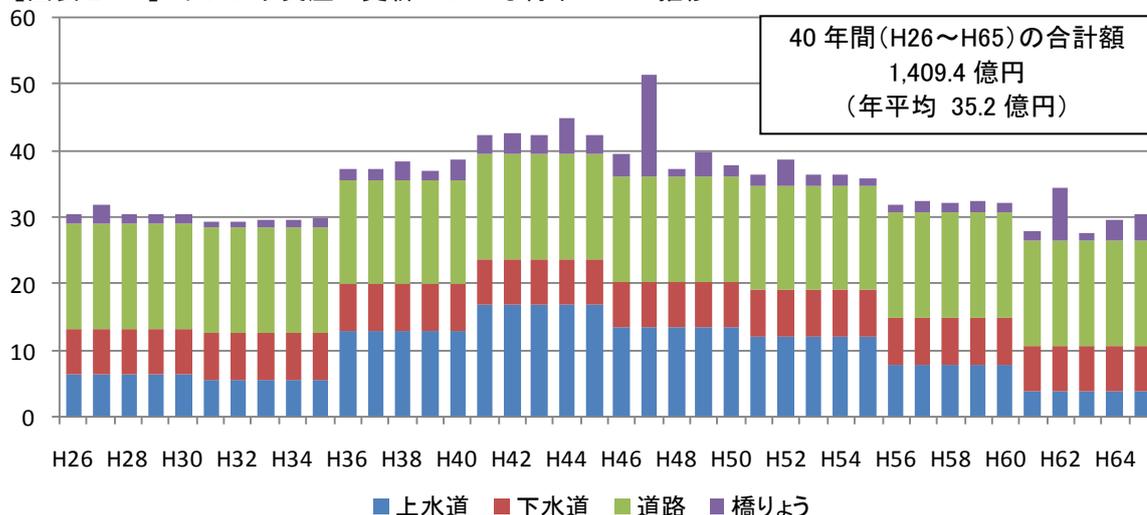
インフラ資産について、同ソフトの試算により今後 40 年間で必要となる更新費用を算出すると以下のとおりとなります。

インフラ資産は、市民生活に必要不可欠なものであるため、整備状況や老朽化の度合い等から安全性や保全の優先度を考慮し、計画的な更新・補修を行う必要がありますが、更新費用の捻出が大きな課題であります。

【図表Ⅱ-10】インフラ資産の更新にかかる将来コスト推計

種 別	今後 40 年間に必要な更新費用	1 年当たりの更新費用
道 路	631.1 億円	15.8 億円
橋りょう	101.7 億円	2.5 億円
上 水 道	399.0 億円	10.0 億円
下 水 道	277.6 億円	6.9 億円

【図表Ⅱ-11】インフラ資産の更新にかかる将来コスト推移



インフラ資産の更新費用にかかる試算条件と更新単価

分類	試算条件		更新単価
道路	舗装打換えによる算定 (耐用年数 15 年)		4,700 円/m ²
橋りょう	構造別年別面積による算定 (耐用年数 60 年)	P C 橋	425 千円/m ²
		鋼橋	500 千円/m ²
上水道施設	管径別年度別延長による算定 (耐用年数 40 年)	管路 構造物	高島市水道事業基本計画に 基づく既存施設の更新需要額
下水道施設	管径別延長による算定 (耐用年数 50 年)	~250 mm	61 千円/m
		251~500 mm	116 千円/m

(試算条件)

【道路】単価は、「道路統計年報 2009」(全国道路利用者会議)に示された舗装補修事業費を舗装補修事業量で割って算定されたものから設定。

【橋りょう】単価は、道路橋の工事实績(道路橋)に示された道路橋の工事实績により実績ベースで設定する。

【下水道】単価は、更生工法を前提とし、流域別下水道整備総合計画調査指針等を参考に設定。

5. 公共施設等の更新等にもなう将来負担

公共施設等を耐用年数まで使用し、すべてを同規模で更新すると仮定した場合、総務省の更新費用試算ソフトによると、今後40年間で2,832億円、年平均にして約71億円の費用が必要になると見込まれ、過去5年間の投資的経費の実績と比較して約3倍の費用が必要となります。

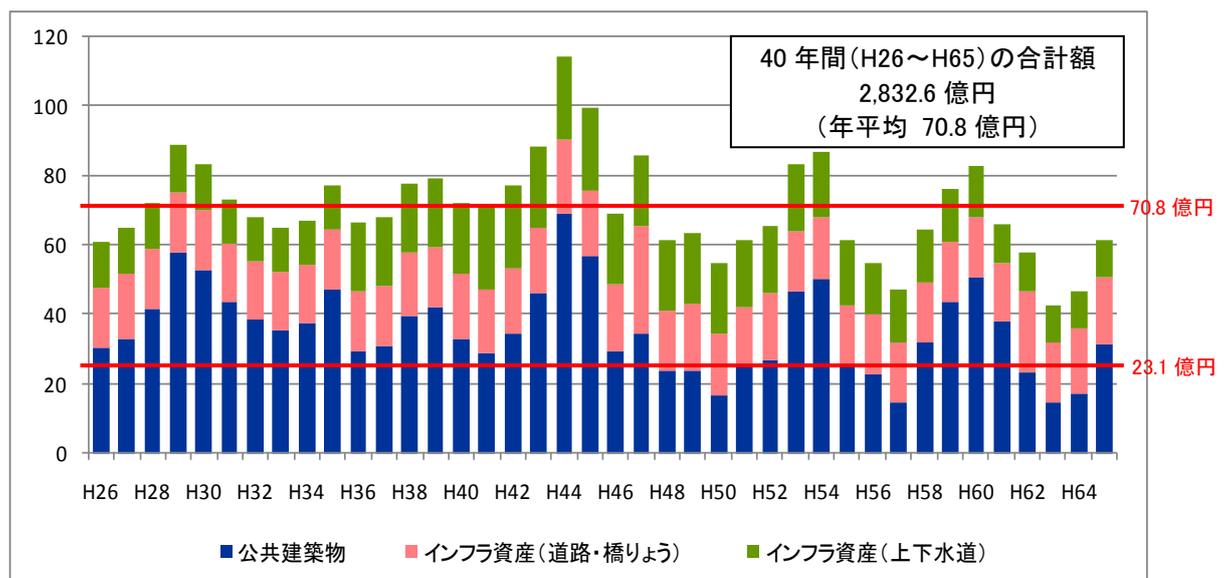
本市の予算規模において、将来的に年平均で約71億円の投資を続けることは不可能であり、従来の改修や更新のやり方を続けていくと市の財政が破たんするか、もしくは他の行政サービスに重大な影響を及ぼすことが避けられない状況であるといえます。

そのため、公共建築物（ハコモノ施設）については、施設の機能を維持することを前提に施設保有量の縮減に取り組む必要があり、また、インフラ資産についても、ライフサイクルコストの縮減を図るための計画的・効率的な改修、更新に取り組む必要があります。

【図表Ⅱ-12】投資的経費の実績と将来コスト推計との比較（公共建築物及びインフラ資産）

	H21-H25 実績	将来コスト推計		倍率 B/A
	単年平均 A	40年累計	単年平均 B	
公共建築物	9.5 億円	1,423.2 億円	35.6 億円	3.7
インフラ資産(道路・橋りょう)	5.5 億円	732.8 億円	18.3 億円	3.3
インフラ資産(上下水道)	8.1 億円	676.6 億円	16.9 億円	2.1
合計	23.1 億円	2,832.6 億円	70.8 億円	3.1

【図表Ⅱ-13】将来の更新費用の推計（公共建築物及びインフラ資産）



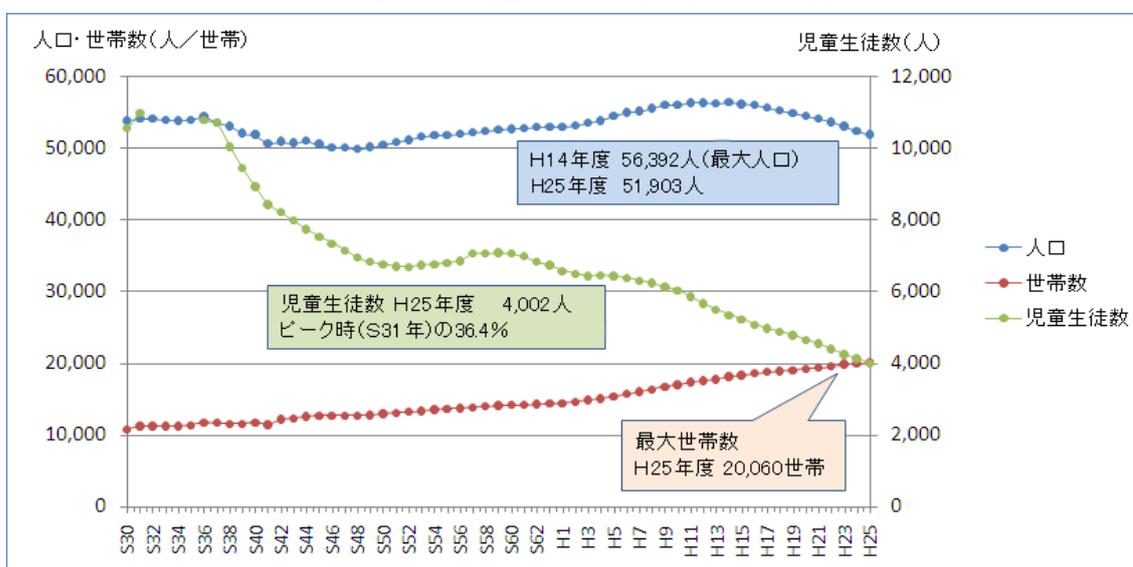
第3章 人口推計と財政状況の変化

1. 人口推計

(1) 人口・世帯数の推移

本市の過去50年間の人口は概ね5万人～5万6千人で推移してきました。平成14年度の56,392人をピークに減少が続き、平成25年度末では51,903人となっています。また、児童生徒数は昭和31年に10,981人でしたが、昭和38年から減少に転じ、平成以降は減少傾向が顕著となり、平成25年度には4,002人とピーク時の36.4%にまで減少しています。一方、世帯数は増加傾向が続き、平成25年度末で20,060世帯となっており、1世帯当たりの人数は2.58人となっています。

【図表Ⅲ-1】人口と世帯数の推移（住民基本台帳 各年度末3/31現在）



(2) 将来人口の動向

国立社会保障・人口問題研究所の推計（H25.3推計）による本市の人口は、26年後の平成52年には38,723人まで減少すると予想されています。人口構成では、年少人口はますます減少し、平成52年にはその割合が10%を切り、高齢者人口は40%を超えるなど、生産人口と年少人口が減少する一方で、高齢者人口が急増すると予想されています。これにより、公共施設等の利用需要も変化してくるものと考えられます。

区分	平成2年 (1990年)	平成17年 (2005年)	平成26年 2014年 (A)	平成52年 2040年 (B)	増減 (B-A)
総人口 (人)	53,032人	55,985人	51,746人	38,723人	△13,023人
高齢者人口割合 (65歳～)	18.1%	24.0%	30.3%	40.6%	+10.3ポイント
生産人口割合 (15～64歳)	62.9%	62.2%	58.0%	50.1%	△7.9ポイント
年少人口割合 (0～14歳)	19.0%	13.8%	11.7%	9.3%	△2.4ポイント

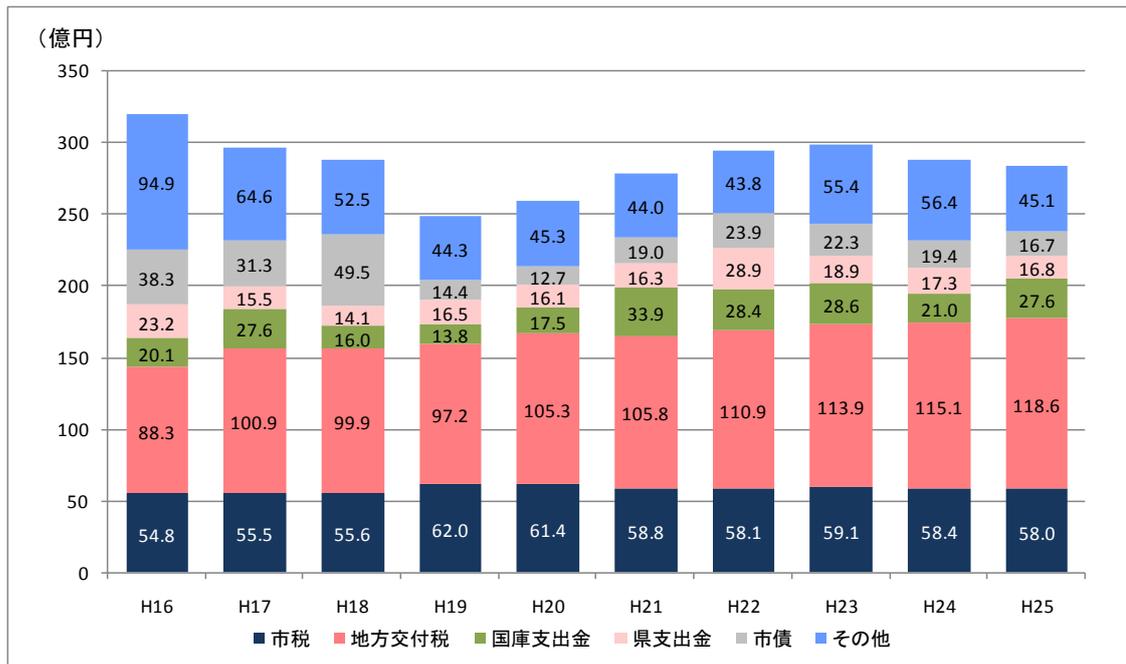
(H2は国勢調査、H17・H26は住民基本台帳人口(10/1現在))

2. 財政状況の変化

(1) 歳入の状況

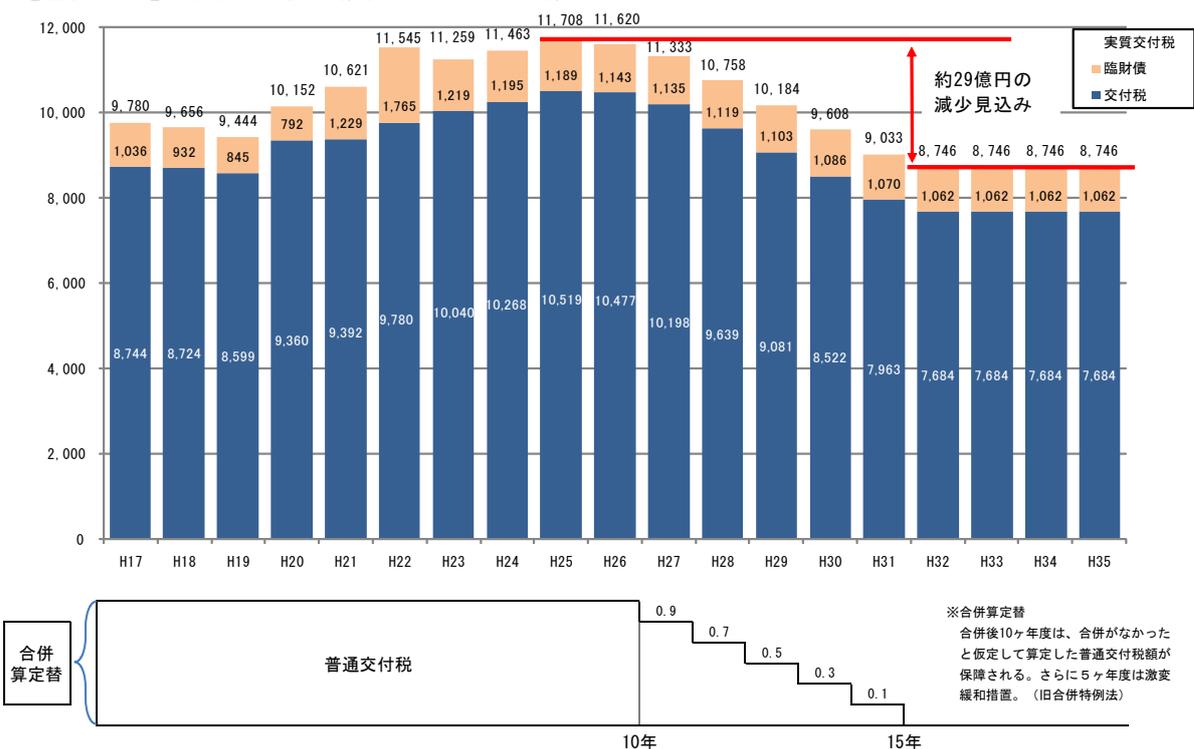
平成25年度の普通会計決算額（282億8,139万円）のうち、自主財源割合は32.3%、依存財源割合は67.7%となっており、なかでも地方交付税が41.9%を占めています。財政健全化指標の一つである将来負担比率は113.6%と県内全市町で2番目に高くなっており、合併特例措置の終了により地方交付税が平成27年度から段階的に縮減され、平成32年度には現在に比べ20億円以上減少するなど、財政は一層厳しさを増してきます。

【図表Ⅲ-2】普通会計歳入決算額の推移



【図表Ⅲ-3】地方交付税の推移（H26以降は推計値）

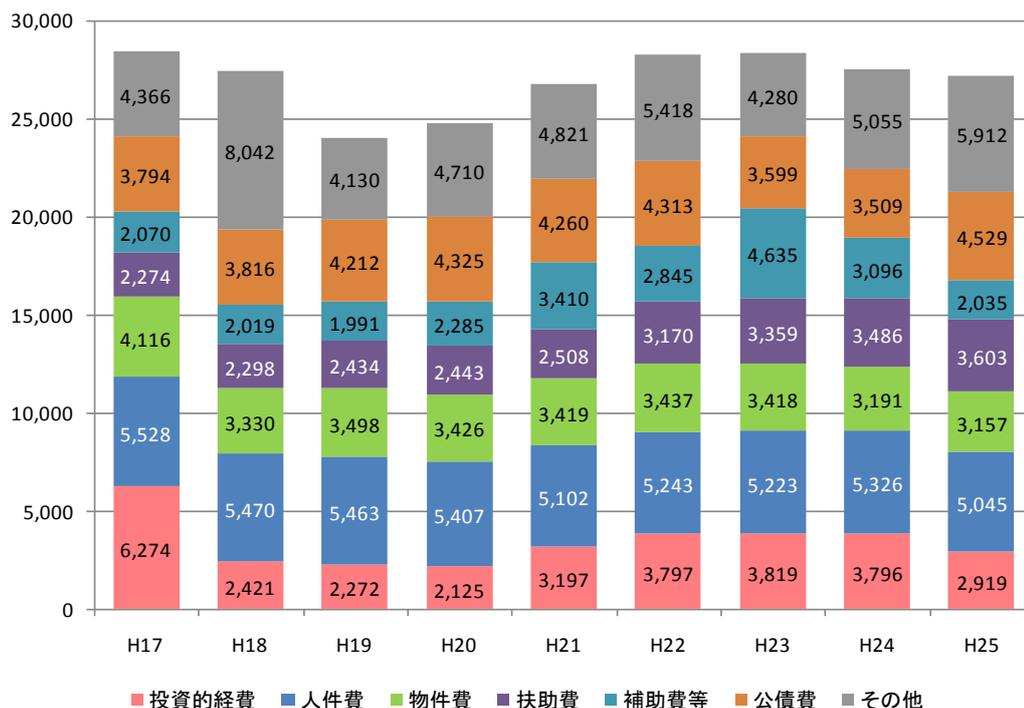
単位：百万円



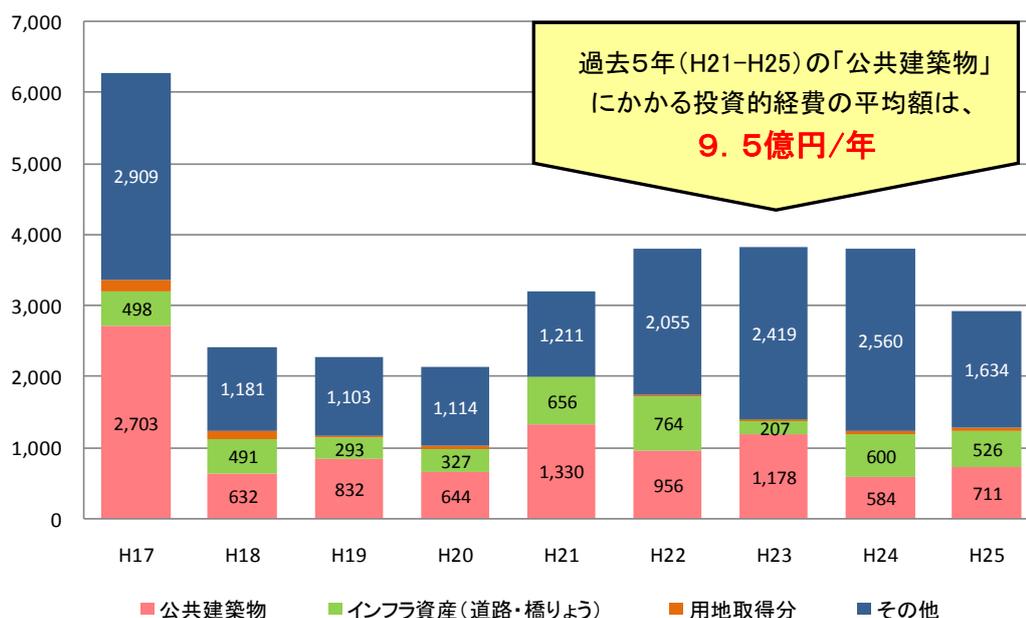
(2) 歳出の状況

平成25年度普通会計（上下水道を除く。）の歳出決算額のうち、公共建築物やインフラ資産の維持更新等にかかる投資的経費は約29億2千万円となっています。さらに、29億2千万円の投資的経費のうち、公共建築物の維持更新にかかる経費は7億1千万円となっています。今後は、地方交付税等の減少が見込まれるなかで、公共施設等の維持更新のための財源を確保することがますます厳しくなってくるのが予想されます。

【図表Ⅲ-4】普通会計歳出決算額の性質別内訳（百万円）



【図表Ⅲ-5】投資的経費の目的別内訳（百万円）



第4章 公共施設等マネジメントの基本方針

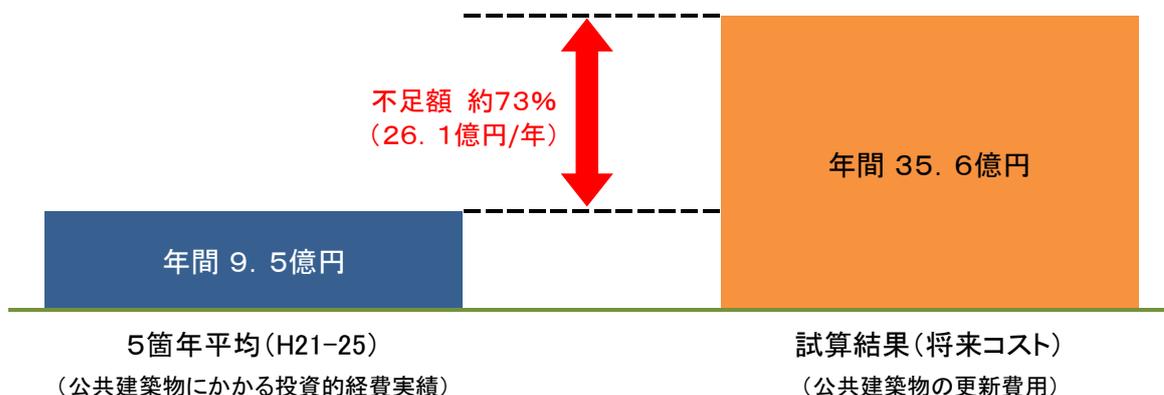
1. 保有量の縮減等による破たん回避の必要性

昭和40年代から昭和50年代にかけて整備してきた公共施設等の老朽化が進んでいます。今後は急速にこれらの大規模改修や建替えの大きな波が訪れ、改修・更新にかかるコストは莫大になり、従来の改修・更新のやり方を続けていくと市の財政が破綻するか、もしくは他の行政サービスに重大な影響を及ぼすことが避けられない状況であるといえます。そのため、この先の公共施設等の改修・更新時期を見通し、中長期的な視点により、廃止や譲渡、売却等も視野に入れた計画的・戦略的なマネジメントに、直ちに取り組まなければならない時期にきています。

特に、現状で市が保有している公共建築物を将来もそのまま保有し、更新時期が来れば同等規模での建替えを行うと仮定した場合には、前述の将来コスト推計のとおり、今後40年間で1,423.2億円、年平均で35.6億円の費用が必要になります。

これに対し、直近5年間（平成21～25年度）で公共建築物の更新や整備に支出した投資的経費は、年平均で9.5億円であり、試算した更新費用との比較では、年平均で約26億円が不足することになります。

【図表IV-1】公共建築物の大規模改修、建替えにかかる将来コストの不足額



つまり、将来コストの3割弱（27%）しかカバーできず、7割を超える財源不足が生じることになります。さらに、少子高齢化や人口減少の進展に伴って、将来的に税収減や扶助費等の支出増が見込まれること、地方交付税の一本算定により現状に比べて大幅な減額が生じることを勘案すると、公共建築物の改修・更新のための財源を確保することは極めて困難であるため、保有量の縮減等により将来コストを削減し、将来にわたって必要となる施設を適正に維持更新していくことが必要となります。

2. マネジメントの推進方向

公共建築物には築50年を経過する施設が出始めていますが、今後もこれらの施設を良好な状態で使用していくためには、適切な維持修繕に加え、バリアフリーへの対応や耐震化、省エネルギー性能の向上対策など、時代の変化に応じた対応を図るための大きな改修工事も必要になります。

また、生活に必要不可欠なインフラ資産である道路・橋りょう、上水道、下水道などは、安全性を確保した安定的な供用が求められることから、老朽化が進んでいる部分の計画的な更新が必要になってきます。

公共施設等は数十年にわたって利用するものであり、更新（建替え）は長期的な視点での政策判断が必要となります。将来世代に過度な負担を強いることがないように、財政構造の変化、公共施設等への市民ニーズの量や質の変化を捉え、必要となる施設を将来にわたり維持するため、公共施設等のマネジメントの推進方向を次のとおり定めます。

■ マネジメントの推進方向 ■

基本方針

- ①次世代に継承可能な施設保有（保有量の縮減）
- ②将来にわたり必要な施設の計画的な維持更新（長寿命化の推進）

■公共建築物（ハコモノ施設）

- ①新規整備は原則として行わない。
 - ・将来にわたり必要な施設の有効活用や適正な維持修繕により長寿命化を図る。
- ②更新（建替え）を行う場合は複合施設とする。
 - ・施設を更新するにあたっては、遊休施設の活用等を図るとともに、複合化により機能を維持することを前提として総量の縮減に努める。
- ③施設総量（総床面積）を縮減する。
 - ・将来コスト削減のための数値目標を定める。
 - ・建物性能、維持管理コスト、利用状況等を検証して再編計画を策定する。

■インフラ資産（都市基盤施設）

- ①ライフサイクルコストの縮減に努める。
 - ・インフラ資産は、災害時における道路ネットワークの確保、平常時における安心安全な市民生活や地域の経済活動を支える基盤であるため、既存ストックを最適に維持管理しライフサイクルコストの縮減を図る必要がある。そのため、各インフラ資産の特性に見合った管理水準を設け、計画的・効率的な改修、更新を推進するために、種別ごとに「(仮称)長寿命化計画」を策定する。

第5章 将来コスト削減の数値目標

1. 公共建築物保有量の縮減目標

将来的に行政人口の減少が予測される中で、施設の総量が縮小しない場合には、人口一人当たりの面積（言い換えれば、一人当たりが負担する施設の維持更新費）は、現在以上に増加することになります。

本市の平成26年10月1日現在の人口は51,746人であり、この人口区分における全国自治体の「人口一人当たりの公共建築物延床面積」は3.56㎡であり、また、県内他市における同面積は3.69㎡となっています。これに対し、本市における同面積は7.29㎡であることから、全国の類似団体の平均値を「人口基準で見た目標とする公共建築物保有量」とする場合、本市における公共建築物の総床面積を50%削減する必要があり、これにより保有量の適正化と将来負担コストの50%削減をめざします。

「人口一人当たりの公共建築物延床面積」

全国類似団体平均：3.56㎡（県内他市平均は3.69㎡）

$3.56\text{㎡} / 7.29\text{㎡} (\text{高島市}) - 1 = -0.51$ （≒ 50%削減）

■ 将来コスト削減にかかる数値目標 ■

施設保有量を今後30年間（平成56年度まで）で50%削減

（総床面積ベースで約182,000㎡（平成26年度比）を削減）

■ 公共建築物保有量削減のための基本的な考え方

今後30年以内に築60年を経過する公共建築物が全体面積の約40%あり、さらに、築60年未満であっても老朽化により更新が必要となる場合もあるなど、急速に迫る公共建築物の更新問題に対し、新規整備を抑制しつつ施設の複合化を推進しながら、以下の考え方で総量の縮減を図ることとします。

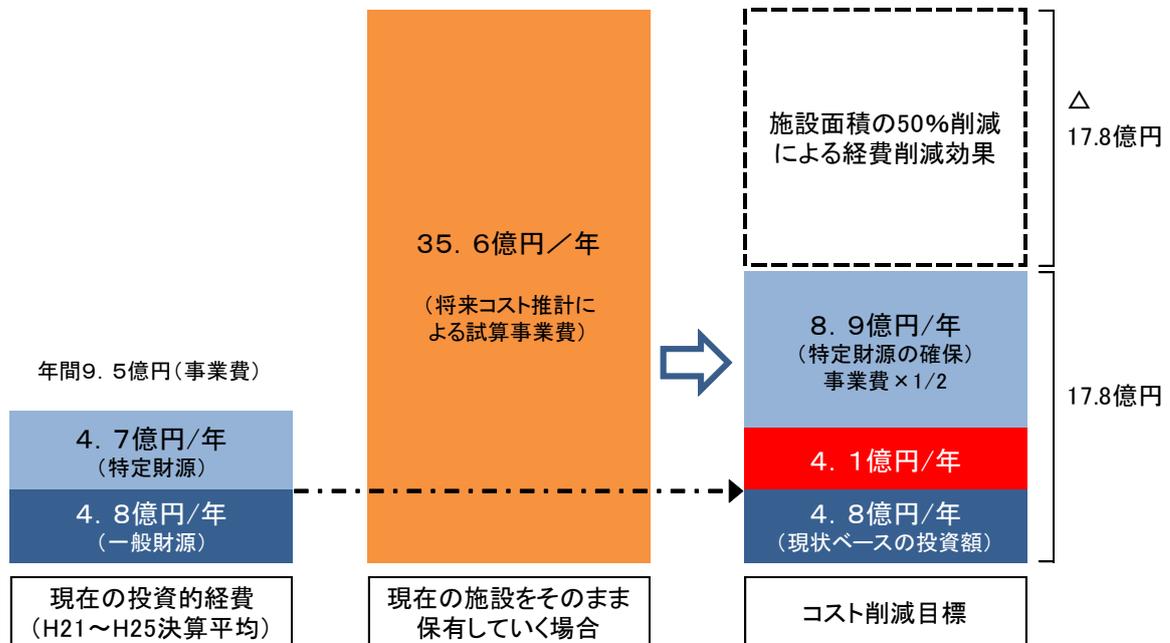
- ・既存施設の有効活用を図り、新規整備は原則として行わない。新設が必要な場合は、中長期的な総量規制の範囲内で、費用対効果を考慮して行う。
- ・施設の更新（建替え）に当たっては、統合・整理による「複合化」や遊休施設の活用等により、機能を維持しつつ総量を縮減する。
- ・総人口が将来的に減少することを踏まえ、施設を更新する際には、床面積を縮小することを基本とする。
- ・市域の施設バランスを考慮し、機能が重複している施設は統合・整理を検討する。
- ・稼働率の低い施設は運営改善を徹底し、なお稼働率が低く、老朽化している施設は統合・整理を検討する。

2. 財政面から見るコスト削減目標等

今後の公共建築物の更新や大規模改修にかかる投資費用は、本市の財政規模に見合ったものとしなければなりません。そのため、以下のとおり、将来コストの削減と、将来にわたって必要となる施設の更新費用の確保に努めます。

- ①公共建築物全体の総床面積を50%削減することにより、大規模改修や更新（建替え）にかかる将来負担コストを17.8億円削減する。 $(35.6 \text{ 億円} \times 0.5)$
- ②建替えや大規模改修は、1/2以上の特定財源（補助金や地方債の交付税措置等を含む）の確保に努め、8.9億円の財源を確保する。 $((35.6 \text{ 億円} - 17.8 \text{ 億円}) \times 1/2)$
- ③公共建築物の投資にかかる一般財源は、現状の年間4.8億円程度（過去5年実績）を確保するとともに、更なる経費節減努力により4.1億円の財源確保に努める。

【図V-1】公共建築物の大規模改修・建替えにかかる将来コスト負担のイメージ



■更なる経費節減努力による財源確保（4.1億円）

- ※公共建築物の削減にともなう維持管理コストの縮減。
- ※施設運営・更新・維持について、指定管理制度などの民間ノウハウを積極的に活用。
- ※建替え、大規模改修時における低コスト工法の検討。
- ※未利用資産の貸付等による財源確保。

30年間に総床面積を50%削減するため、10年ごとの削減目標を段階的に設定します。

対象期間	面積削減目標	計画期間内に築60年を迎える建物
平成27～36年度	5% (Δ 18,200 m ²)	4.4% (16,077 m ²)
平成37～46年度	20% (Δ 72,800 m ²)	17.1% (62,372 m ²)
平成47～56年度	25% (Δ 91,000 m ²)	18.0% (65,443 m ²)
計	50% (Δ 182,000 m ²)	39.5% (143,892 m ²)

第6章 公共施設等の類型ごとのマネジメントの方針

1. 公共建築物(ハコモノ施設)の方向性

財政規模に見合った施設保有への転換（総量抑制）と長寿命化を図るために、以下の考え方に基づき再編計画を策定し、数値目標の達成に取り組みます。

行政系施設	行政サービスの向上や業務の効率性を高めることに配慮しつつ、規模の適正化や適正配置を検討。支所は耐震対策に加え、老朽化した場合は安全性の観点から周辺公共施設のあり方と合わせて検討。
社会教育施設 文化系施設 産業系施設	公民館や資料館、図書館等は、利用状況や建物性能、全市的な配置バランス、代替機能の可能性を考慮した上で、複合化等による総量抑制を検討。文化ホールは有効活用に努めつつ、類似団体と同程度の施設数となるよう検討。集会施設や産業系施設で地元自治会等の集会所や作業所としての機能が強い施設は、地元への譲渡を検討。
学校教育施設 子育て支援施設	よりよい学校教育環境を維持するため、児童・生徒数が過少な場合は、地域の状況を勘案して最適な教育環境について検討。給食センターは統合を基本とし、運営管理は民間委託の拡大を検討。子育て支援施設については、対象児数の見込みや子育て家庭のニーズ等を考慮して適正配置を検討。
保健・福祉施設	保健センターは施設の特徴、地域性を考慮し、複合施設化を基本に機能を維持。高齢者・障害者福祉施設は、民間で同種のサービスが提供されていることに配慮し、サービス事業者への譲渡等を検討。
観光・レクリエーション施設 スポーツ施設	存続する施設の管理運営については指定管理を基本とする。老朽化が著しい場合は利用状況や市域全体のバランス、代替機能の可能性など勘案して総量抑制方策を検討するほか、市有財産として保有する必然性が低い施設は、払下げや譲渡を検討。
市営住宅	セーフティネットとしての必要戸数を把握し、規模の集約に努め、年次的な計画修繕により効率的な管理運営を進める。
その他施設	建物性能（老朽化、耐震性等）や利用状況、収支面、代替施設の有無等の総合的な「施設評価」に基づき、「廃止・見直し・維持・更新」等の中長期的な方向性を検討。

2. インフラ資産の方向性

市民生活に必要な不可欠なインフラ資産は、長寿命化を可能な限り図るとともに、計画的、効率的な改修・更新を行うため、種別ごとに「(仮称)長寿命化計画」を策定し、施設保有量や整備内容の最適化に取り組むほか、「予防保全型」の考え方を重視した維持修繕により、将来負担コストの低減と財政負担の平準化を図る。

3. 公共建築物(ハコモノ施設)再編計画(仮称)の策定

公共施設等のマネジメントの取組みをより具体化し計画的に推進するため、平成 27 年度から平成 28 年度にかけて「公共建築物(ハコモノ施設)再編計画(仮称)」を策定します。計画では、ハード面(建物性能の視点から安全性等)、ソフト面(市有財産としての必然性、利用者数、収支面等)、立地面(代替施設や競合施設の有無等)により評価を行い、公共建築物の類型ごとに再編の方向性を示すものとします。

再編計画策定の進め方(案)

(1) 現状把握(施設所管課)

毎年度実施している「公共建築物の基本情報および管理運営状況調査」の対象施設を基本にして、財産台帳等のデータを参考に施設の洗い出しを実施する。

個別の公共建築物ごとに、利用度、維持管理コスト、老朽度、耐震性などの施設情報を記入した「建物カルテ」を作成し、施設評価の基礎的データとして活用する。

(2) 公共建築物にかかる施設評価の実施(施設所管課)

①一次評価/利用度、維持管理コスト、老朽化度、耐震性を定量的な視点で評価

②二次評価/一次評価を踏まえ、市域の状況や設置経緯などの要素を加えて評価

(3) 方向性の検討(施設所管課、総務部)

①施設評価のハード面(建物性能)とソフト面(利用運営状況)を分析し、将来的な市民ニーズ予測や政策適合性を加味し、施設類型ごとに、「維持・更新・見直し・廃止」等の方向性と理由、実施時期等の中長期的な方向性を検討。

②上記の分析や方向性に対する市民意見等を聞いた上で方向性を再検証。

方向性	内 容
維 持	改修の必要性はなく利用率なども高く、市有財産としての必然性がある。 ⇒市の施設として、引き続き行政サービスの維持向上を図る。
更 新	施設が老朽化しているが、利用率などが高く、市有財産として維持していく必要性が高い。 ⇒建物の建替え・複合化、大規模改修などによる長寿命化を図る。
見直し	改修の必要性はなく、利用率などが低い。 ⇒統合・複合化や転用などの検討を行う。 ・運営方法の変更(指定管理者制度等の運営方法の変更を検討) ・利用目的の変更(市の施設として、利用目的を変更し活用する) ・譲渡・貸付(地元自治会、民間事業者等への譲渡、貸付けを検討)
廃 止	施設が老朽化しており、利用率なども低い。 ⇒施設の廃止とともに、その機能を他施設に移転することを検討。

4. 公共施設等の管理に関する考え方

公共施設等を適正な状態で管理し、市民が安全かつ快適に利用できるよう、以下の考え方に基づき管理を行い、公共施設等のマネジメントを推進していくこととします。

(1) 点検・診断等の実施方針

公共施設等の性能低下状況および管理状況を把握するため、定期的に劣化診断を行い、経年による劣化状況、外的負荷（気候天候、使用特性等）を評価し、公共施設等における保全の優先度を判断します。

(2) 維持管理・修繕・更新等の実施方針

公共施設等の重要度や劣化状況に応じて優先度をつけて、計画的に改修・更新を行います。なお、道路や橋りょうは、損傷が著しくなってから大規模な補修を行う「事後保全型」から、点検・診断結果などのデータに基づき計画的な補修を行う「予防保全型」の考え方を重視し、将来負担コストの低減と財政負担の平準化をめざします。

(3) 安全確保の実施方針

点検等により高度の危険が認められる公共施設等については、安心・安全に利用できるよう維持修繕に最優先に取り組みます。また、公共建築物において、老朽化等により危険性が高く利用率が極めて低い場合は、その機能を他の施設に移転することにより廃止を検討します。

(4) 耐震化の実施方針

公共建築物の耐震化状況は、学校施設は平成 23 年度に、保育園は平成 25 年度に耐震化工事を完了しました。一方で、公営住宅や支所等、施設全体の 5.0%にあたる 18,248 m²の耐震化が未実施であるため、必要に応じ計画的な耐震化工事を進めます。

(5) 長寿命化、統合、廃止の推進方針

全庁的に公共建築物の長寿命化や施設保有量の最適化に取り組むため、建物カルテの情報や評価の内容をもとに、個別施設ごとの方向性を示す「公共建築物(ハコモノ施設)再編計画(仮称)」を策定し、公共建築物の長寿命化における優先順位や運営の見直しを実施します。また、インフラ資産は、既存ストックを最適に維持管理しライフサイクルコストの縮減をめざし、種別ごとに「(仮称)長寿命化計画」を策定します。

(6) 総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針

公共施設等のマネジメントの推進にあたっては、市行財政改革推進本部をもとに全庁的な推進体制を構築します。また、職員一人ひとりが、常に経営的視点をもって、施設全体の最適化を目指す戦略的な取り組みが必要となるため、政策立案所管課、財産管理統括課、各施設所管課、行財政改革推進室が連携して推進体制づくりに努めます。

第7章 マネジメントの推進体制

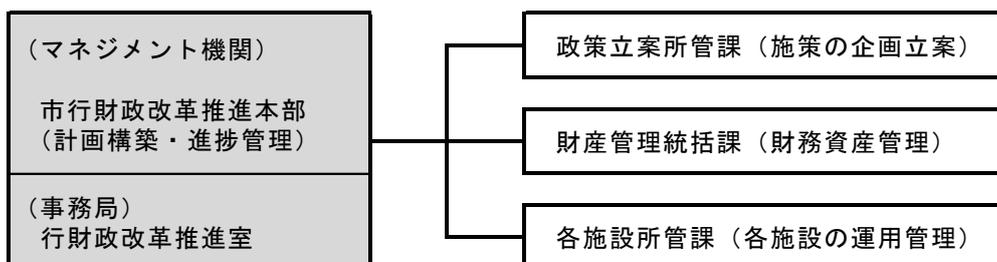
(1) 情報管理および共有方策

公共施設等に関する情報の全庁的な一元管理を行うため、各公共建築物の基本情報と管理運営状況の情報を管理するとともに、毎年度内容の更新を行います。また、インフラ資産についても基本情報のデータベース化を図り、全庁的に公共施設等を管理できる体制を整えます。

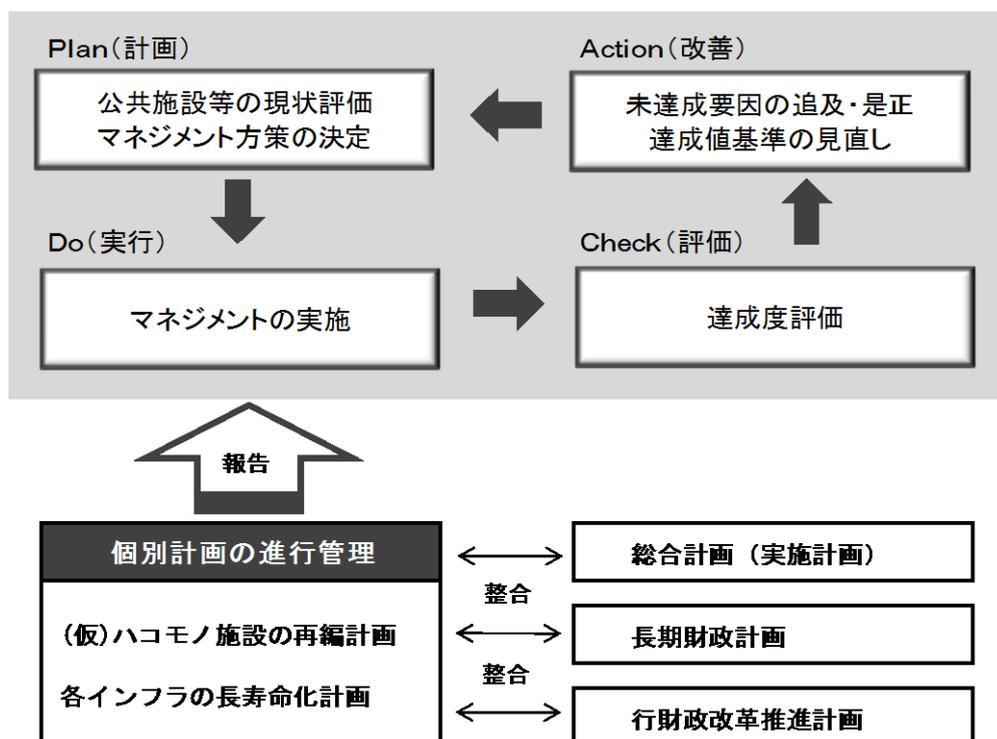
(2) 全庁的な取組体制とフォローアップ体制の構築

持続可能なマネジメントを確立するため、政策立案所管課、財産管理統括課、各施設所管課、行財政改革推進室が連携するとともに、PDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルを活用し、市行財政改革推進本部を中心に全庁的な推進体制を構築します。

【図表Ⅶ-1】マネジメントの連携体制



【図表Ⅶ-2】PDCAサイクルのイメージ



公共建築物一覧

(平成27年3月現在)

	施設分類	施設数	延床面積	施設名
行政系施設	庁舎等	9	20,189 m ²	市役所本庁、市役所別館、マキノ支所、今津支所、朽木支所、安曇川支所、高島支所、マキノ文書庫(旧公民館)、南古賀文書庫
	消防施設	4	4,184 m ²	消防本部(北部消防署)、南部消防署、マキノ救急分遣所、朽木分遣所
	その他行政系施設	6	3,583 m ²	マキノ防災センター、今津コミュニティ防災センター、朽木消防拠点施設、安曇川防災センター、高島防災センター、新旭防災センター
市民文化系施設	集会施設	27	22,407 m ²	マキノ土に学ぶ里研修センター(マキノ公民館)、今津北コミュニティセンター(今津公民館)、今津東コミュニティセンター、今津上コミュニティセンター、今津宮の森コミュニティセンター、今津西コミュニティセンター、今津浜分コミュニティセンター、働く女性の家、弘川会館、今津新田生活改善センター、今津角川生活改善センター、今津椋川多目的研修集会施設、今津酒波多目的集会施設、朽木公民館①、朽木農民研修センター、ステーションオアフ、朽木荒川集会所、朽木惣田集会所、安曇川公民館②、安曇川世代交流センター、安曇川庄堺農業構造改善センター、高島公民館③、高島黒谷コミュニティセンター、畑棚田ふれあい交流施設、高島横山集会所、新旭公民館④、新旭コミュニティセンター「ほおじろ荘」
	文化施設	3	8,206 m ²	高島市民会館、藤樹の里文化芸術会館、ガリバーホール③
社会教育系施設	博物館等	12	4,221 m ²	マキノ資料館、朽木資料館、高島歴史民俗資料館、中江藤樹記念館、良知館、総門、おっきん椋川交流館、新旭水鳥観察センター、文化財収蔵庫整理棟(南古賀、旧今津東体育館、旧新旭公民館隣、下小川)
	図書館	6	5,751 m ²	マキノ図書館、今津図書館、朽木図書サロン①、安曇川図書館、高島図書室③、新旭図書室④
学校教育系施設	学校	43	95,866 m ²	小学校【28】(校舎、体育館別の施設数) マキノ東、マキノ西、マキノ南、今津東、今津北、朽木東、朽木西、広瀬、安曇、青柳、本庄、高島、新旭南、新旭北 中学校【15】(校舎、体育館、寄宿舎別の施設数) マキノ、今津、朽木、安曇川、高島、湖西
	その他教育施設	4	3,376 m ²	マキノ学校給食センター、今津学校給食センター、安曇川学校給食センター、新旭学校給食センター
子育て支援施設	幼稚園・保育園	8	11,762 m ²	なのはな保育園幼稚園、さくら保育園幼稚園、マキノ東保育園、マキノ西保育園、今津東保育園、朽木保育園、古賀保育園、高島保育園
	幼児児童施設	2	831 m ²	マキノ児童館、カンガルー教室
保健・福祉施設	保健施設	6	4,836 m ²	訪問看護ステーション⑤、今津保健センター、朽木保健センター、安曇川健康福祉センター②、高島保健センター⑤、新旭保健センター
	高齢福祉施設	15	17,829 m ²	介護老人保健施設「陽光の里」、マキノ老人福祉センター(健康管理センター)、在宅介護サービスセンター「はあとふるマキノ」、マキノ白谷温泉「八王子荘」、今津老人福祉センター、今津あいあいタウン地域交流センター、朽木特別養護老人ホーム「やまゆりの里」⑥、朽木デイサービスセンター⑥、朽木介護予防拠点「朽木ふれあいセンター」、朽木高齢者生活福祉ミニセンター、安曇川デイサービスセンター、安曇川老人福祉センター、高島デイサービスセンター⑤、新旭総合福祉センター「やすらぎ荘」、新旭健康づくりセンター「いきいき元気館」
	障がい福祉施設	1	300 m ²	安曇川障害者デイサービスセンター
スポーツ	スポーツ施設	23	26,751 m ²	マキノグラウンド、マキノ屋内グラウンド、今津総合運動公園、今津B&G海洋センター、屋根付運動場サンルーフ今津、今津

ツ・レクリエーション系施設				山村広場、今津弘川運動公園、今津勤労者体育センター、今津北体育館、今津上体育館、今津北運動広場、角川農村公園、宮の森公園テニスコート、朽木グラウンド、健康の森梅ノ子運動公園、安曇川総合体育館、安曇川多目的グラウンド、高島B&G海洋センター、横山農村広場、新旭森林スポーツ公園、新旭武道館、新旭体育館、新旭グラウンド
レクリエーション施設・観光施設	28	31,950 m ²		マキノサニービーチ高木浜、マキノサニービーチ知内浜、マキノ高原自然体験交流施設、マキノ農業公園ピクランド、マキノ追坂峠道の駅施設、マキノ林間スポーツセンター、赤坂平家族旅行村ピラデスト今津、体験交流センターゆめの加工実習館センバイ、今津ヴォーリズ資料館、琵琶湖周航の歌資料館、青少年自然体験施設椋川山の子学園、グリーンパーク想いの森、朽木新本陣、朽木オートキャンプ場、森林公園くつきの森、朽木スキー場じゃっぴいらんど、平良ふれあいセンター、針畑郷山村都市交流館「山帰来」、丸八百貨店、三ツ石休憩所、針畑休憩所⑦、道の駅「藤樹の里あどがわ」、ガリバー青少年旅行村、ガリバーリリパットハウス、うかわファームマート、新旭風車村公園、新旭里山体験交流館「もりっこ」、新旭昆虫の森公園
産業系施設	20	5,209 m ²		観光物産プラザ④、米穀類処理加工施設、物産会館、マキノ白谷温泉泉源、今津南浜中浜農業共同作業所、今津川尻農業共同作業所、今津魚揚場、今津漁業者研修センター、朽木針畑ルネッサンスセンター、栃もちうまいもの館、たいさんじ風花の丘、安曇川上古賀農機具格納庫、安曇川長尾共同集出荷施設、安曇川三尾里農畜産物処理加工施設、鶴川ふれあい農園、新旭井ノ口共同作業所、新旭川原市穀調整施設共同作業所、新旭針江穀調整施設共同作業所、新旭北畑農業用集出荷施設、新旭田井農機具格納庫
公園	17	140 m ²		宮の森公園、住吉公園、橋公園、西町公園、名小路公園、陽明園、白妙公園、児貝公園、壱針木公園、萬木公園、新旭中央公園、竹馬の里児童公園、浄土寺児童公園、花の臺児童公園、村西児童公園、北畑西公園、安養寺萌木の国公園
供給処理施設	11	17,646 m ²		環境センター、衛生センター、マキノ不燃物処理場、今津不燃物処理場、朽木不燃物処理場、安曇川不燃物処理場、高島拝戸不燃物処理場、高島横山不燃物処理場、新旭新庄不燃物処理場、新旭饗庭不燃物処理場、熱供給施設
その他施設	30	3,674 m ²		斎場、朽木市営バス拠点施設、朽木学校前待合所休憩所施設、駅前駐車場【18】、駐輪場【9】
公営住宅	44	55,757 m ²		市営住宅【37】 西浜、新保、マキノ駅前第一、マキノ駅前第二、マキノ駅前第三、天神、市ヶ崎、市ヶ崎（けやき棟）、平ヶ崎、武末、上野第一、上野第二、上野第三（A・D）、上野第三（K・L）、上野第四（G・J）、上野第四（M・N）、上野第四（O・P）、荒川、荒川惣田（A）、針畑、船木、新西万木、古賀、第二古賀、天井前、島、第二島、第三島、新中野、出鴨、拝戸、五十川、米井、堀川、北畑、特定市営中牧、小規模改良北出 特定公共賃貸住宅【5】 市ヶ崎（けやき棟）、市ヶ崎（つつじ棟）、市場わかば、市場、荒川惣田 特定優良賃貸住宅【2】 サニーハイツマキノ、第二サニーハイツマキノ
病院、医療施設	6	19,432 m ²		高島市民病院、市民病院健診棟、市民病院針畑診療所⑦、市民病院平良出張診療所、国民健康保険朽木診療所、朽木診療所医師住宅
計	325	363,900 m ²		(327 施設のうち、複合施設は 17 施設 (7 棟))

●数字は複合施設の対照番号、【 】数字は施設数

参考資料1 分類別施設の状況

No	施設名	所在地	建築年度	延床面積 (㎡)	構造	地上階	地下階	耐震化	平成25年度	
									維持管理費 (円)	利用者数 (人)
■行政系施設										
1	市役所本庁	新旭町北畑	H5	5,390.14	RC造	4	2	○	30,053,248	
2	市役所別館	今津町名小路	S47	2,042.37	RC造	3		×	7,818,739	
3	マキノ支所	マキノ町沢	S49	2,815.34	RC造	3		×	5,948,784	
4	今津支所	今津町弘川	S33	1,584.23	RC造	2		×	6,217,830	
5	朽木支所	朽木市場	S49	1,542.51	RC造	3		×	5,110,276	
6	安曇川支所	安曇川町田中	S34	2,763.68	RC造	3		×	10,858,790	
7	高島支所	勝野	S57	3,139.61	RC造	3		○	7,795,794	
8	マキノ文書庫(旧公民館)	マキノ町沢	S45	613.63	RC造	2		×	88,914	
9	南古賀文書庫	安曇川町南古賀	H12	297.00	木造	1		○	17,496	
10	消防本部、北部消防署	今津町日置前	H7	2,861.67	RC造	3		○	30,001,565	
11	南部消防署	安曇川町青柳	H9	811.41	RC造	2		○	5,484,271	
12	マキノ救急分遣所	マキノ町西浜	H15	264.72	鉄骨造	1		○	2,179,300	
13	朽木分遣所	朽木市場	H9	246.51	鉄骨造	1		○	2,371,589	
14	マキノ防災センター	マキノ町沢	H13	429.86	鉄骨造	2		○	339,028	
15	今津コミュニティ防災センター	今津町日置前	H8	791.45	鉄骨造	2		○	173,939	
16	朽木消防拠点施設	朽木市場	H11	294.00	RC造	3		○	471,247	
17	安曇川防災センター	安曇川町青柳	H9	985.18	鉄骨造	2		○	507,322	
18	高島防災センター	勝野	H12	446.00	鉄骨造	2		○	470,745	
19	新旭防災センター	新旭町北畑	H11	636.96	鉄骨造	2		○	388,260	
■市民文化系施設										
20	マキノ土に学ぶ里研修センター(マキノ公民館)	マキノ町蛭口	S56	3,145.00	RC造	2		○	9,073,130	28,560
21	今津北コミュニティセンター(今津公民館)	今津町日置前	S56	512.37	RC造	2		○	1,500,775	4,331
22	今津東コミュニティセンター	今津町中沼	S62	1,645.38	RC造	4		○	13,655,546	40,753
23	今津上コミュニティセンター	今津町下弘部	S63	329.79	RC造	1		○	635,015	1,267
24	今津宮の森コミュニティセンター	今津町弘川	H1	325.56	鉄骨造	2		○	679,484	1,770
25	今津西コミュニティセンター	今津町保坂	S59	443.53	RC造	2		○	273,552	975
26	今津浜分コミュニティセンター	今津町浜分	S50	163.22	RC造	2		○	694,959	5,127
27	高島市働く女性の家	今津町今津	H4	752.05	RC造	2		○	9,723,911	14,746
28	弘川会館	今津町弘川	H4	149.76	RC造	2		○	0	1,012
29	今津新田生活改善センター	今津町深清水	S47	158.67	RC造	2		×	0	7,934
30	今津角川生活改善センター	今津町角川	S54	199.87	鉄骨造	2		×	0	1,620
31	今津椋川多目的研修集会施設	今津町椋川	S56	102.50	鉄骨造	1		○	0	2,592
32	今津酒波多目的集会施設	今津町酒波	H3	242.95	木造	1		○	0	348
33	朽木公民館	朽木市場	H14	2,319.00	RC造	2		○	7,473,255	4,836
34	朽木農民研修センター	朽木市場	S50	498.78	RC造	2		×	0	1,327
35	ステーション・オアフ	朽木市場	H7	182.86	木造	2		○	487,357	515
36	朽木荒川集会所	朽木荒川	H16	137.30	木造	1		○	0	545
37	朽木惣田集会所	朽木荒川	H9	99.72	木造	1		○	0	71
38	安曇川公民館	安曇川町田中	H10	3,144.39	RC造	2		○	14,294,006	53,440
39	安曇川世代交流センター	安曇川町南船木	H4	915.46	RC造	1		○	4,955,107	13,026
40	安曇川庄堺農業構造改善センター	安曇川町常磐木	H4	165.34	木造	2		○	0	3,222
41	高島公民館	勝野	H5	3,884.61	RC造	2		○	13,876,047	20,623
42	高島黒谷コミュニティセンター	黒谷	S51	110.13	木造	1		×	109,715	45
43	畑棚田ふれあい交流施設	畑	H17	143.30	木造	1		○	0	1,313
44	高島横山集会所	武嘗横山	S54	158.46	RC造	2		×	0	694
45	新旭公民館	新旭町旭	S62	1,850.30	RC造	4		○	7,605,527	35,341
46	新旭コミュニティセンター「ほおじろ荘」	新旭町旭	S53	626.68	RC造	1		○	2,686,839	4,351
47	高島市民会館	今津町中沼	S55	3,735.66	SRC造	3	1	○	17,557,802	30,210
48	藤樹の里文化芸術会館	安曇川町上小川	S54	2,399.86	RC造	2		○	13,623,249	43,249
49	ガリバーホール	勝野	H5	2,070.64	RC造	4		○	1,715,489	18,446
■社会教育系施設										
50	マキノ資料館	マキノ町蛭口	H4	423.54	RC造	1		○	819,512	824
51	朽木資料館	朽木野尻	S56	308.87	RC造	2		○	849,187	1,401
52	高島歴史民俗資料館	鴨	S55	331.32	RC造	2		×	1,318,521	2,849
53	近江聖人中江藤樹記念館	安曇川町上小川	S62	550.56	RC造	1		○	2,271,879	6,852
54	良知館	安曇川町上小川	H15	142.50	木造	1		○	2,400,000	5,378
55	総門	勝野	S39	236.83	木造	2		×	0	

No	施設名	所在地	建築年度	延床面積 (㎡)	構造	地上階	地下階	耐震化	平成25年度	
									維持管理費 (円)	利用者数 (人)
56	おっきん椋川交流館	今津町椋川	M14	179.81	木造	1		○	1,700,000	2,416
57	新旭水鳥観察センター	新旭町饗庭	H1	425.78	RC造	2		○	3,100,000	9,178
58	文化財収蔵庫(南古賀)	安曇川町南古賀	H12	137.30	RC造	1		○	0	
59	文化財収蔵庫(旧今津東体育館)	今津町今津	S31	827.08	RC造	1		×	0	
60	文化財整理棟(旧新旭公民館横)	新旭町北畑	H11	80.30	軽量鉄骨造	2		○	0	
61	文化財整理棟(下小川福祉施設)	安曇川町下小川	S57	576.72	RC造	3		○	29,131	
62	マキノ図書館	マキノ町蛭口	S61	430.56	RC造	2		○	1,051,419	10,470
63	今津図書館	今津町舟橋	H13	2,527.89	RC造	2		○	8,517,287	75,538
64	朽木図書サロン	朽木市場	H13	508.00	RC造	1		○	606,967	9,654
65	安曇川図書館	安曇川町青柳	H6	1,949.31	RC造	2		○	8,030,466	63,985
66	高島図書室	勝野	H5	265.89	RC造	4		○	324,000	8,979
67	新旭図書室	新旭町旭	S62	69.40	RC造	4		○	324,190	9,643
■学校教育系施設										
68	マキノ東小学校 (校舎)	マキノ町海津	S45	2,013.00	RC造	3		○	3,302,941	
69	(体育館)		H23	614.00	RC造	1		○		
70	マキノ西小学校 (校舎)	マキノ町寺久保	S60	1,903.00	RC造	3		○	4,408,896	
71	(体育館)		S61	735.00	RC造	2		○		
72	マキノ南小学校 (校舎)	マキノ町新保	S62	2,580.00	RC造	3		○	3,970,219	
73	(体育館)		S58	721.00	RC造	1		○		
74	今津東小学校 (校舎)	今津町弘川	S40	5,827.00	RC造	3		○	8,128,832	
75	(体育館)		H19	1,215.00	RC造	1		○		
76	今津北小学校 (校舎)	今津町日置前	S44	2,690.00	RC造	3		○	3,654,780	
77	(体育館)		S46	770.00	鉄骨造	1		○		
78	朽木東小学校 (校舎)	朽木市場	S35	2,398.00	RC造	2		○	3,907,313	
79	(体育館)		H22	656.00	RC造	1		○		
80	朽木西小学校 (校舎)	朽木中牧	S58	492.00	RC造	2		○	1,900,975	
81	(体育館)		S58	178.00	鉄骨造	1		○		
82	広瀬小学校 (校舎)	安曇川町下古賀	S44	2,737.00	RC造	2		○	3,467,607	
83	(体育館)		S61	834.00	RC造	1		○		
84	安曇小学校 (校舎)	安曇川町田中	S57	4,702.00	RC造	3		○	6,175,695	
85	(体育館)		S58	1,105.00	RC造	2		○		
86	青柳小学校 (校舎)	安曇川町青柳	S40	3,798.00	RC造	2		○	5,582,507	
87	(体育館)		S61	1,083.00	RC造	2		○		
88	本庄小学校 (校舎)	安曇川町南船木	H1	3,367.00	RC造	3		○	4,869,556	
89	(体育館)		H1	880.00	RC造	1		○		
90	高島小学校 (校舎)	勝野	S39	3,897.00	RC造	3		○	6,302,551	
91	(体育館)		H12	1,302.00	RC造	2		○		
92	新旭南小学校 (校舎)	新旭町新庄	S41	4,789.00	RC造	3		○	6,301,329	
93	(体育館)		S54	919.00	RC造	2		○		
94	新旭北小学校 (校舎)	新旭町饗庭	S43	4,203.00	RC造	3		○	6,742,205	
95	(体育館)		S59	989.00	RC造	2		○		
96	マキノ中学校 (校舎)	マキノ町蛭口	S42	3,616.00	RC造	3		○	5,419,365	
97	(寄宿舎)		S42	510.00	RC造	2		○		
98	(体育館)		H20	1,253.00	RC造	1		○		
99	今津中学校 (校舎)	今津町弘川	S50	6,554.00	RC造	3		○	11,949,759	
100	(寄宿舎)		S60	155.00	RC造	2		○		
101	(体育館)		S52	2,607.00	RC造	3		○		
102	朽木中学校 (校舎)	朽木市場	S45	2,913.00	RC造	3		○	4,635,150	
103	(寄宿舎)		H2	342.00	木造	2		○		
104	(体育館)		H22	1,013.00	RC造	2		○		
105	安曇川中学校 (校舎)	安曇川町田中	S46	5,742.00	RC造	2		○	7,267,661	
106	(体育館)		H14	1,683.00	RC造	2		○		
107	高島中学校 (校舎)	勝野	S45	3,687.00	RC造	3		○	6,453,541	
108	(体育館)		H12	2,204.00	RC造	2		○		
109	湖西中学校 (校舎)	新旭町北畑	S50	4,819.00	RC造	3		○	6,299,252	
110	(体育館)		S53	1,371.00	RC造	2		○		
111	マキノ学校給食センター	マキノ町蛭口	H14	762.69	鉄骨造	2		○	12,027,287	
112	今津学校給食センター	今津町弘川	H14	848.34	鉄骨造	1		○	15,607,291	

No	施設名	所在地	建築年度	延床面積 (㎡)	構造	地上階	地下階	耐震化	平成25年度	
									維持管理費 (円)	利用者数 (人)
113	安曇川学校給食センター	安曇川町田中	H12	1,086.55	鉄骨造	1		○	20,802,418	
114	新旭学校給食センター	新旭町新庄	H8	678.30	鉄骨造	1		○	13,057,318	
■子育て支援施設										
115	なのはな保育園、なのはな幼稚園	新旭町藁園	H16	3,295.98	鉄骨造	2		○	10,352,822	
116	さくら保育園、さくら幼稚園	新旭町饗庭	H14	3,281.54	鉄骨造	1		○	9,616,642	
117	マキノ東保育園	マキノ町西浜	H7	767.98	鉄骨造	1		○	3,387,493	
118	マキノ西保育園	マキノ町蛭口	S53	788.06	鉄骨造	1		○	2,966,387	
119	今津東保育園	今津町住吉	S47	840.47	RC造	1		○	3,625,361	
120	朽木保育園	朽木市場	H10	1,068.04	鉄骨造	1		○	4,874,559	
121	古賀保育園	安曇川町下古賀	S52	857.97	鉄骨造	1		○	4,150,797	
122	高島保育園	野田	S62	861.48	鉄骨造	1		○	4,107,241	
123	マキノ児童館	マキノ町蛭口	H16	426.17	木造	2		○	895,402	
124	カンガルー教室	今津町今津	S62	405.04	鉄骨造	2		○	1,613,239	
■保健・福祉施設										
125	訪問看護ステーション	勝野	H11	72.64	RC造	1		○	489,654	
126	今津保健センター	今津町弘川	H1	824.59	RC造	1		○	4,260,511	2,966
127	朽木保健センター	朽木市場	H2	680.25	RC造	2		○	1,959,715	936
128	安曇川健康福祉センター	安曇川町田中	H10	1,000.56	RC造	2		○	745,372	1,000
129	高島保健センター	勝野	H11	1,615.15	RC造	1		○	8,769,543	7,402
130	新旭保健センター	新旭町北畑	S61	643.06	RC造	2		○	2,099,455	1,568
131	介護老人保健施設「陽光の里」	勝野	H9	4,043.89	RC造	3		○	89,486,345	34,022
132	マキノ老人福祉センター、健康福祉センター	マキノ町蛭口	H3	998.20	RC造	1		○	2,339,818	5,126
133	在宅介護サービスセンター「はあとふるマキノ」	マキノ町新保	H12	1,798.44	RC造	1		○	3,620,505	14,908
134	マキノ白谷温泉「八王子荘」	マキノ町白谷	H17	759.51	鉄骨造	1		○	100,790	50,926
135	今津老人福祉センター	弘川	H3	736.88	RC造	1		○	1,561,372	2,029
136	今津あいあいタウン地域交流センター	今津町南新保	H11	1,376.75	RC造	2		○	0	9,541
137	朽木特別養護老人ホーム「やまゆりの里」	朽木市場	H9	3,016.93	鉄骨造	1		○	0	23,715
138	朽木サービスセンター	朽木市場	H9	195.17	鉄骨造	1		○	0	0
139	朽木ふれあいセンター	朽木市場	H12	274.72	木造	1		○	3,924,250	1,916
140	朽木高齢者生活福祉ミニセンター	朽木野尻	H2	207.03	木造	1		○	165,313	4
141	安曇川サービスセンター	安曇川町田中	H2	686.07	鉄骨造	2		○	0	8,405
142	安曇川老人福祉センター	安曇川町田中	S53	686.07	RC造	2		×	0	3,709
143	高島サービスセンター	勝野6	H11	501.40	RC造	1		○	0	10,377
144	新旭総合福祉センター「やすらぎ荘」	新旭町北畑	H7	1,499.35	RC造	1		○	0	20,545
145	新旭健康づくりセンター「いきいき元気館」	新旭町北畑	H16	1,048.36	鉄骨造	1		○	13,750,000	6,676
146	安曇川障害者サービスセンター	安曇川町下小川	H3	300.18	鉄骨造	1		○	4,500,000	3,604
■スポーツ施設										
147	マキノグラウンド	マキノ町蛭口	S54	64.80	鉄骨造	1		○	408,889	4,220
148	マキノ屋内グラウンド	マキノ町蛭口	H2	977.90	鉄骨造	1		○	253,663	5,725
149	今津総合運動公園	今津町日置前	H4	3,095.49	鉄骨造	1		○	43,500,000	115,444
150	今津B&G海洋センター	今津町日置前	H4	1,685.00	鉄骨造	2		○	0	50,591
151	今津屋根付運動場 サンルーフ今津	今津町日置前	H15	2,965.62	鉄骨造	1		○	0	21,277
152	今津山村広場	今津町梅原	S57	67.85					0	3,843
153	今津弘川運動公園	今津町弘川	H16	1,169.20	鉄骨造	1		○	4,657,737	7,229
154	今津勤労者体育センター	今津町今津	S52	1,885.48	RC造	2		○	1,378,903	20,797
155	今津北体育館	今津町日置前	S53	925.45	鉄骨造	1		×	637,133	7,706
156	今津上体育館	今津町上弘部	S55	749.93	鉄骨造	1		×	476,585	5,705
157	今津北運動広場	今津町北仰	H1						134,965	2,145
158	今津角川農村公園	今津町角川	H1						0	
159	宮の森公園 全天候型テニスコート	今津町弘川	S63						139,456	897
160	朽木グラウンド	朽木野尻	S50	98.47	鉄骨造	1			542,047	268
161	健康の森梅ノ子運動公園	安曇川町南古賀	H13	573.19	鉄骨造	1		○	17,752,000	84,488
162	安曇川総合体育館	安曇川町田中	S54	3,930.00	SRC造	3		○	5,323,161	35,920
163	安曇川多目的グラウンド	安曇川町北船木	S55						300,000	2,750
164	高島B&G海洋センター	宮野	S59	5,264.00	RC造	2		○	25,467,425	113,857
165	高島横山農村広場	武曾横山465番地1	S54						764,843	1,200
166	新旭森林スポーツ公園	新旭町熊野本	S60	400.37	RC造	1		○	9,534,750	42,110
167	新旭武道館	新旭町旭	H1	774.13	鉄骨造	1		○	891,410	6,566

No	施設名	所在地	建築年度	延床面積 (㎡)	構造	地上階	地下階	耐震化	平成25年度	
									維持管理費 (円)	利用者数 (人)
168	新旭体育館	新旭町旭	S46	2,098.30	鉄骨造	1		○	1,994,943	16,124
169	新旭グラウンド	新旭町新庄	S42	26.04	鉄骨造	1			306,083	2,210
■レクリエーション・観光施設										
170	マキノサニービーチ高木浜	マキノ町西浜	H3	373.90	鉄骨造	2		○	1,100,000	38,232
171	マキノサニービーチ知内浜	マキノ町知内	H3	419.98	鉄骨造	1		○	900,000	16,780
172	高島市マキノ高原自然体験交流施設	マキノ町牧野	H13	2,609.82	鉄骨造	1		○	332,850	419,000
173	マキノ農業公園施設(マキノピックランド)	マキノ町寺久保	H10	1,252.41	RC造	1		○	5,109,933	10,500
174	農林水産物直売所(マキノ道の駅施設)	マキノ町海津	H16	471.86	鉄骨造	1		○	6,716,000	215,846
175	マキノ林間スポーツセンター	マキノ町蛭口	S61	138.16	RC造	1		○	1,260,000	4,490
176	赤坂平家族旅行村ビラデスト今津	今津町深清水	H6	4,404.87	RC造	1		○	500,000	22,258
177	体験交流センターゆめの・センバイ	今津町日置前	H8	950.51	RC造	2		○	1,381,000	
178	今津ウォーリズ資料館	今津町今津	T12	264.30	RC造	2		○	2,230,000	9,099
179	琵琶湖周航の歌資料館	今津町中沼		328.94	RC造	2		×	5,500,000	17,270
180	青少年自然体験施設椋川山の子学園	今津町椋川	S63	524.26	鉄骨造	1		○	615,396	435
181	グリーンパーク想い出の森施設	朽木柏	S61	10,530.92	RC造	2		○	304,000	340,759
182	朽木新本陣	朽木市場	S62	618.79	木造	1		○	6,900,000	299,497
183	朽木オートキャンプ場	朽木柏	H8	273.16	木造	1		○	276,250	4,523
184	森林公園くつきの森	朽木麻生	S56	1,024.90	RC造	2	1	×	10,149,750	4,564
185	総合交流施設拠点施設 じゃっぴいらんど	朽木宮前坊	H13	1,117.46	RC造	2		○	288,225	34,163
186	平良ふれあいセンター	朽木平良	H15	92.20	木造	1		○	0	260
187	針畑郷山村都市交流館「山帰来」	朽木中牧	H14	213.89	木造	2		○	0	3,279
188	丸八百貨店	朽木市場		258.87	木造	3		×	1,490,000	7,697
189	三ツ石休憩所	朽木麻生	S51	83.60	木造	1		×	94,457	
190	針畑休憩所	朽木中牧	S51	100.19	木造	2		×	59,331	
191	道の駅施設「藤樹の里あどがわ」	安曇川町青柳	H18	1,369.80	鉄骨造	1		○	1,138,200	887,117
192	ガリバー青少年旅行村	鹿ヶ瀬	S62	3,012.90	木造	2		○	1,350,000	28,429
193	ガリバーリリパットハウス	黒谷	H1	50.87	木造	2		○	0	
194	うかわファームマート	鵜川	H14	138.61	木造	1		○	212,619	2,685
195	新旭風車村公園	新旭町藁園	S62	915.78	RC造	2		○	16,827,200	128,664
196	新旭里山体験交流館「もりっこ」	新旭町饗庭	H16	336.47	木造	1		○	3,474,950	2,440
197	新旭昆虫の森公園	新旭町饗庭	H13	72.10	RC造	1		○	536,324	
■産業系施設										
198	観光物産プラザ	新旭町旭	S62	1,229.37	RC造	4		○	1,211,558	7,045
199	米穀類処理加工施設	マキノ町小荒路	H15	1,162.50	鉄骨造	1		○	0	
200	物産会館	マキノ町高木浜	S62	97.84	RC造	2		○	0	2,970
201	マキノ白谷温泉(源泉施設)	マキノ町白谷	S54	16.64	ブロック	1		×	799,413	
202	今津南浜中浜農業共同作業所	今津町今津	S54	172.40	鉄骨造	1		×	0	2,149
203	今津川尻農業共同作業所	今津町浜分	S50	225.11	鉄骨造	1		×	0	1,901
204	今津魚揚場	今津町今津	S55	131.00	鉄骨造	1		×	0	
205	今津漁業者研修センター	今津町浜分	S56	171.59	RC造	1		×	0	
206	高島市朽木針畑ルネッサンスセンター	朽木中牧	H7	209.50	木造	1		○	15,530	2,500
207	栃もちうまいもの館	朽木雲洞谷	H10	105.25	木造	1		○	60,000	500
208	たいさんじ風花の丘	安曇川町田中	H17	449.72	木造	2		○	2,600,000	5,058
209	安曇川上古賀農機具格納庫	安曇川町上古賀	S55	170.20	鉄骨造	1		×	0	232
210	安曇川長尾共同集出荷施設	安曇川町長尾	S61	116.00	鉄骨造	1		○	0	58
211	安曇川三尾里農畜産物処理加工施設	安曇川町三尾里	H3	195.70	鉄骨造	1		○	0	75
212	鵜川ふれあい農園	鵜川	H13	32.12	木造	1		○	210,654	2,450
213	新旭井ノ口共同作業所	新旭町安井川	S54	171.25	鉄骨造	1		×	0	714
214	新旭川原市穀調整施設共同作業所	新旭町安井川	S57	76.34	鉄骨造	1		○	0	360
215	新旭針江穀調整施設共同作業所	新旭町針江	S56	172.23	鉄骨造	1		○	0	600
216	新旭北畑農業用集出荷施設	新旭町北畑	S58	140.00	鉄骨造	1		○	0	252
217	新旭田井農機具格納庫	新旭町旭	S60	164.51	鉄骨造	1		○	0	360
■公園										
218	宮の森公園	今津町弘川	S62	32,361.94 (敷地面積)					1,776,755	
219	住吉公園	今津町住吉	S48	2,626.00	〃				629,316	
220	橋公園	今津町住吉	S60	2,288.00	〃				131,292	
221	西町公園	今津町住吉	S61	616.14	〃				27,788	
222	名小路公園	今津町名小路	S61	874.84	〃				38,000	

No	施設名	所在地	建築年度	延床面積 (㎡)	構造	地上階	地下階	耐震化	平成25年度	
									維持管理費 (円)	利用者数 (人)
223	高島市陽明園	安曇川町青柳	H4	1,800.00 (敷地面積)					172,830	
224	白妙公園	安曇川町中央	S50	2,600.00	〃				332,147	
225	児貝公園	安曇川町中央	S48	2,400.00	〃				236,906	
226	巻針木公園	安曇川町末広	S54	1,622.00	〃				205,201	
227	萬木公園	安曇川町末広	S53	2,401.00	〃				849,554	
228	新旭中央公園	新旭町旭	S53	6,363.00	〃				934,350	
229	竹馬の里児童公園	新旭町熊野本	S63	2,759.03	〃				327,839	
230	浄土寺児童公園	新旭町旭	H1	2,821.14	〃				52,310	
231	花の臺児童公園	新旭町熊野本	H2	2,735.06	〃				141,559	
232	村西児童公園	新旭町旭	H2	2,777.38	〃				84,031	
233	北畑西公園	新旭町北畑	H16	2,670.01	〃				9,240	
234	安養寺萌木の国公園	新旭町安井川	H16	2,479.73	〃				0	
■供給処理施設										
235	環境センター	今津町途中谷	H14	16,171.92	SRC造	5	1	○	513,961,941	
236	衛生センター	今津町今津	S51	789.00	RC造	1	1	×	35,446,809	
237	マキノ不燃物処理場	マキノ町沢	S48						798,807	
238	今津不燃物処理場	今津町杉山	H3	199.26	RC造	1		○	9,940,663	
239	朽木不燃物処理場	朽木荒川	S59	116.69	RC造	1		○	1,930,687	
240	安曇川不燃物処理場	安曇川町南船木	S47						1,321,063	
241	高島拝戸不燃物処理場	拝戸	S49	130.00		1			309,325	
242	高島横山不燃物処理場	武曾横山	S58	69.83	RC造	1		○	2,998,587	
243	新旭新庄不燃物処理場	新旭町新庄	S55						0	
244	新旭饗庭不燃物処理場	新旭町饗庭	S42						10,860,276	
245	熱供給施設	新旭町藁園	H16	169.15	RC造	1		○	7,526,850	
■その他施設										
245	高島市斎場	今津町今津	S59	400.12	RC造	2		○	9,838,080	
247	市営バス拠点施設	朽木市場	H12	270.00	鉄骨造	1		○	318,550	
248	朽木学校前待合所休憩所施設	朽木市場	H6	64.98	木造	1		○	773,266	
249	マキノ駅前第1駐車場	マキノ町高木浜		3,300.00 (敷地面積)					2,275,102	
250	マキノ駅前第2駐車場	マキノ町高木浜		656.00	〃					
251	マキノ駅前第3駐車場	マキノ町高木浜		386.87	〃					
252	近江中庄駅前第1駐車場	マキノ町中庄		352.00	〃					
253	近江中庄駅前第2駐車場	マキノ町中庄		453.75	〃					
254	近江中庄駅前第3駐車場	マキノ町中庄		1,465.00	〃					
255	今津西区駐車場	今津町今津	H21	744.45	〃					
256	近江今津駅前第1駐車場	今津町名小路	H21	2,827.00	〃					
257	近江今津駅前第2駐車場	今津町中沼		2,047.00	〃					
258	新旭駅前第1駐車場	新旭町旭		610.00	〃					
259	新旭駅前第2駐車場	新旭町旭		683.49	〃					
260	安曇川駅前第1駐車場	安曇川町末広		701.25	〃					
261	安曇川駅前第2駐車場	安曇川町中央		367.50	〃					
262	安曇川駅前第3駐車場	安曇川町中央		1,344.75	〃					
263	安曇川駅前第4駐車場	安曇川町中央		848.00	〃					
264	安曇川駅前第5駐車場	安曇川町中央		2,171.00	〃					
265	近江高島駅前第1駐車場	城山台		1,998.00	〃					
266	高島市勝野駐車場	勝野	H25	835.00	〃					
267	マキノ駅前駐輪場	マキノ町高木浜		385.75	鉄骨造	1				
268	近江中庄駅前駐輪場	マキノ町中庄		275.00	鉄骨造	1				
269	新旭駅前駐輪場	新旭町旭		119.25	鉄骨造	1				
270	新旭駅前駐輪場	新旭町旭		216.00	鉄骨造	1				
271	新旭駅前駐輪場	新旭町旭		219.00	鉄骨造	1				
272	安曇川駅自転車駐輪場	安曇川町西万木		730.20						
273	近江今津駅自転車駐輪場	今津町名小路		541.25						
274	近江今津駅自転車駐輪場	今津町名小路		114.75	鉄骨造	1				
275	近江高島駅前駐輪場	城山台		337.50	鉄骨造	1				
■公営住宅										
276	市営住宅西浜団地	マキノ町西浜	S53	665.64	簡易耐火	2		×	546,323	
277	市営住宅新保団地	マキノ町新保	H5	1,906.08	RC造	3		○	627,377	

No	施設名	所在地	建築年度	延床面積 (㎡)	構造	地上階	地下階	耐震化	平成25年度	
									維持管理費 (円)	利用者数 (人)
278	市営住宅マキノ駅前第1団地	マキノ町高木浜	S62	1,373.22	RC造	3		○	506,521	
279	市営住宅マキノ駅前第2団地	マキノ町高木浜	H1	1,214.36	RC造	3		○	533,295	
280	市営住宅マキノ駅前第3団地	マキノ町高木浜	H13	1,872.42	RC造	3		○	537,508	
281	市営住宅天神団地	今津町今津	S32	3,210.40	木造	1		×	1,326,748	
282	市営住宅市ヶ崎団地	今津町南新保	H8	7,874.54	RC造	3		○	1,435,650	
283	市営住宅市ヶ崎団地 けやき棟	今津町南新保	H8	336.52	RC造	3		○	66,505	
284	市営住宅平ヶ崎団地	今津町日置前	S42	397.20	簡易耐火	1		×	8,551	
285	市営住宅武末団地	今津町弘川	S63	4,686.09	RC造	5		○	2,235,186	
286	市営住宅上野団地第1団地	朽木野尻	S55	631.30	準耐火	2		×	104,201	
287	市営住宅上野団地第2団地	朽木野尻	S48	657.36	木造	1		×	35,417	
288	市営住宅上野団地第3団地 A~D棟	朽木野尻	S53	1,440.40	準耐火	2		×	474,390	
289	市営住宅上野団地第3団地 KL棟	朽木野尻	H4	334.52	木造	2		○	203,004	
290	市営住宅上野団地第4団地 G~J棟	朽木野尻	S61	1,395.00	木造	1		○	734,703	
291	市営住宅上野団地第4団地 MN棟	朽木野尻	H4	298.00	木造	1		○	36,819	
292	市営住宅上野団地第4団地 OP棟	朽木野尻	H9	522.96	準耐火	2		○	67,645	
293	市営住宅荒川団地	朽木荒川	H7	863.14	木造	2		○	271,778	
294	市営住宅荒川惣田団地 A棟	朽木荒川	H11	173.70	木造	1		○	9,179	
295	市営住宅針畑団地	朽木生杉	H8	129.00	木造	1		○	413,053	
296	市特定市営住宅中牧団地	朽木中牧	H14	122.00	木造	1		○	11,488	
297	市営住宅船木団地	安曇川町南船木	S44	355.60	簡易耐火	1		×	32,754	
298	市営住宅新西万木団地	安曇川町西万木	H16	4,267.23	RC造	4		○	1,223,553	
299	市営住宅古賀団地	安曇川町下古賀	S44	303.00	簡易耐火	1		×	12,777	
300	市営住宅第2古賀団地	安曇川町下古賀	S55	560.00	簡易耐火	2		×	226,270	
301	市営住宅天井前団地	安曇川町青柳	S46	1,350.50	簡易耐火	1		×	36,507	
302	市営住宅島団地	安曇川町青柳	S54	560.00	簡易耐火	2		○	225,436	
303	市営住宅第2島団地	安曇川町青柳	S56	560.00	簡易耐火	2		○	17,920	
304	市営住宅第3島団地	安曇川町青柳	S57	558.00	簡易耐火	2		○	433,738	
305	市営住宅新中野団地	勝野	H14	4,469.20	RC造	3		○	928,821	
306	市営住宅出鴨団地	鴨	S46	705.00	簡易耐火	1		×	400,030	
307	市営住宅拝戸団地	拝戸	S48	1,928.20	簡易耐火	2		○	1,114,578	
308	市営住宅五十川団地	新旭町饗庭	S47	1,463.70	簡易耐火	1		×	41,916	
309	市営住宅米井団地	新旭町饗庭	S39	715.30	木造	1		×	113,137	
310	市営住宅堀川団地	新旭町旭	S41	802.40	木造	1		×	47,917	
311	市営住宅北畑団地	新旭町北畑	H14	1,807.50	木造	2		○	155,248	
312	小規模改良住宅北出団地	安曇川町三尾里	S48	810.00	簡易耐火	2		×	106,644	
313	特定公共賃貸住宅市ヶ崎団地 けやき棟	今津町南新保	H12	168.26	RC造	3		○	50,907	
314	特定公共賃貸住宅市ヶ崎団地 つつじ棟	今津町南新保	H8	551.64	RC造	3		○	75,709	
315	特定公共賃貸住宅市場わかば団地	朽木市場	H7	273.75	木造	1		○	275,781	
316	特定公共賃貸住宅市場団地	朽木市場	H14	369.00	木造	1		○	52,480	
317	特定公共賃貸住宅荒川惣田団地	朽木市場	H11	521.10	木造	1		○	46,751	
318	特定優良賃貸住宅サニーハイツ・マキノ団地	マキノ町高木浜	H6	1,236.84	RC造	3		○	372,183	
319	特定優良賃貸住宅第2サニーハイツ・マキノ団地	マキノ町高木浜	H14	1,317.00	RC造	3		○	167,664	
■病院、医療施設										
320	高島市民病院	勝野	H23	15,098.71	RC造	5		○	240,805,437	193,463
321	高島市民病院 健診棟	勝野	H24	3,797.72	RC造	4		○	0	2,490
322	高島市民病院 針畑診療所	朽木中牧	S51	50.09	木造	2		×	141,000	117
323	高島市民病院 平良出張診療所	朽木平良	S52	104.70	木造	2		×	141,000	50
324	国民健康保険朽木診療所	朽木市場	H25	271.33	木造	1		○	2,707,000	
325	国保朽木診療所医師住宅	朽木市場	H5	109.20	木造	1		○	0	

参考資料2 大規模施設一覧(延床面積 3,000 m²以上)

No	施設名	所在地	延床面積 (m ²)	大分類	建築 年度
1	環境センター	今津町途中谷	16,171.92	供給処理施設	H14
2	高島市民病院	勝野	15,098.71	病院施設	H23
3	グリーンパーク想い出の森施設	朽木柏	10,530.92	レクリエーション・観光施設	S61
4	市営住宅市ヶ崎団地	今津町南新保	7,874.54	公営住宅	H8
5	今津中学校	今津町弘川	6,554.00	学校教育系施設	S50
6	今津東小学校	今津町弘川	5,827.00	学校教育系施設	S40
7	安曇川中学校	安曇川町田中	5,742.00	学校教育系施設	S46
8	市役所本庁	新旭町北畑	5,390.14	行政系施設	H5
9	高島B&G海洋センター	宮野	5,264.00	スポーツ施設	S59
10	湖西中学校	新旭町北畑	4,819.00	学校教育系施設	S50
11	新旭南小学校	新旭町新庄	4,789.00	学校教育系施設	S41
12	安曇小学校	安曇川町田中	4,702.00	学校教育系施設	S57
13	市営住宅武末団地	今津町弘川	4,686.09	公営住宅	S63
14	市営住宅新中野団地	勝野	4,469.20	公営住宅	H14
15	赤坂平家族旅行村ビラデスト今津	今津町深清水	4,404.87	レクリエーション・観光施設	H6
16	市営住宅新西万木団地	安曇川町西万木	4,267.23	公営住宅	H16
17	新旭北小学校	新旭町饗庭	4,203.00	学校教育系施設	S43
18	介護老人保健施設「陽光の里」	勝野	4,043.89	保健・福祉施設	H9
19	安曇川総合体育館	安曇川町田中	3,930.00	スポーツ・レクリエーション系施設	S54
20	高島小学校	勝野	3,897.00	学校教育系施設	S39
21	アイリッシュパーク(高島公民館・ガリバーホール)	勝野	3,884.61	市民文化系施設	H5
22	青柳小学校	安曇川町青柳	3,798.00	学校教育系施設	S40
23	高島市民病院 健診棟	勝野	3,797.72	病院施設	H24
24	高島市民会館	今津町中沼	3,735.66	市民文化系施設	S55
25	高島中学校	勝野	3,687.00	学校教育系施設	S45
26	マキノ中学校	マキノ町蛭口	3,616.00	学校教育系施設	S42
27	本庄小学校	安曇川町南船木	3,367.00	学校教育系施設	H1
28	なのはな保育園、なのはな幼稚園	新旭町藁園	3,295.98	子育て支援施設	H16
29	さくら保育園、さくら幼稚園	新旭町饗庭	3,281.54	子育て支援施設	H14
30	市営住宅天神団地	今津町今津	3,210.40	公営住宅	S32
31	マキノ土に学ぶ里研修センター(マキノ公民館)	マキノ町蛭口	3,145.00	市民文化系施設	S56
32	安曇川公民館	安曇川町田中	3,144.39	市民文化系施設	H10
33	高島支所	勝野	3,139.61	行政系施設	S57
34	今津総合運動公園	今津町日置前	3,095.49	スポーツ・レクリエーション系施設	H4
35	朽木特別養護老人ホーム「やまゆりの里」	朽木市場	3,016.93	保健・福祉施設	H9
36	ガリバー青少年旅行村	鹿ヶ瀬	3,012.90	レクリエーション・観光施設	S62

参考資料3 指定管理施設の状況

分類	番号	施設の名称	現・指定期間	指定管理料・納付金（単位：千円、「▲」は納付金）				
				H22年度 決算額	H23年度 決算額	H24年度 決算額	H25年度 決算額	H26年度 見込額
市民文化 系施設	1	今津東コミュニティセンター	H24.4.1～H29.3.31	直営	直営	12,400	12,400	12,755
	2	高島市働く女性の家	H22.10.1～H27.3.31	4,150	8,300	8,300	8,300	8,538
社会教育 系施設	3	高島市良知館	H25.4.1～H30.3.31	2,340	2,340	2,318	2,400	2,469
	4	高島市新旭水鳥観察センター	H23.4.1～H28.3.31	0	3,300	3,200	3,100	3,086
	5	おっさん棕川交流館	H26.4.1～H31.3.31	1,741	1,741	1,741	1,700	1,700
保健・福 祉施設	6	新旭健康づくりセンター「いきいき元気館」	H24.4.1～H29.3.31	14,000	14,000	13,750	13,750	14,143
	7	在宅介護サービスセンター「はあとふるマキノ」	H25.4.1～H30.3.31	0	0	0	▲ 1,095	▲ 1,095
	8	高島市今津あいあいタウン地域交流センター	H24.4.1～H29.3.31	1,300	1,300	▲ 4,558	▲ 2,665	▲ 2,665
	9	朽木特別養護老人ホーム「やまゆりの里」	H25.4.1～H30.3.31	0	0	0	▲ 3,877	▲ 3,877
	10	朽木デイサービスセンター						
	11	朽木ふれあいセンター	H24.4.1～H29.3.31	850	1,100	3,667	3,667	3,772
	12	安曇川デイサービスセンター	H24.4.1～H29.3.31	0	0	▲ 2,100	▲ 500	▲ 500
	13	安曇川老人福祉センター		1,700	1,700			
	14	高島デイサービスセンター	H24.4.1～H29.3.31	0	0	▲ 2,000	▲ 2,000	▲ 2,000
	15	高島市新旭総合福祉センター「やすらぎ荘」	H24.4.1～H29.3.31	1,000	1,000	▲ 7,500	▲ 7,500	▲ 7,500
16	高島市安曇川障害者デイサービスセンター	H23.4.1～H28.3.31	5,000	4,500	4,500	4,500	4,629	
17	マキノ白谷温泉八王子荘	H23.4.1～H28.3.31	0	0	0	0	0	
スポーツ 施設	18	高島市健康の森梅ノ子運動公園	H24.4.1～H29.3.31	18,645	18,604	18,153	17,500	17,623
	19	高島市安曇川多目的グラウンド	H24.4.1～H29.3.31	300	300	300	300	309
	20	高島市高島日&G海洋センター	H23.4.1～H28.3.31	28,080	24,860	24,860	24,860	25,571
	21	高島市新旭森林スポーツ公園	H23.4.1～H28.3.31	8,940	8,700	8,700	8,700	8,949
	22	高島市今津総合運動公園	H25.4.1～H30.3.31	45,310	45,000	45,000	43,500	44,743
23	高島市今津日&G海洋センター							
24	高島市今津屋根付き運動場 サンルーフ今津							
25	高島市今津山村広場							
26	体験交流センター ゆめの	H25.4.1～H30.3.31					1,381	1,421
27	加工実習館 手ほどき工房センパイ							
28	赤坂平家族旅行村ピラデスト今津	H25.4.1～H30.3.31				▲ 1,520	▲ 1,520	
レクリエー ション施 設・観光 施設	29	高島市マキノ農業公園施設（マキノビックランド）	H26.12.27～H32.3.31	1,530	1,530	1,530	1,530	1,575
	30	マキノサニービーチ高木浜	H25.4.1～H30.3.31	1,187	1,187	1,187	1,100	823
	31	マキノサニービーチ知内浜	H25.4.1～H30.3.31	1,000	1,000	1,000	900	618
	32	マキノ高原自然体験交流施設	H25.4.1～H30.3.31	0	0	0	▲ 300	▲ 300
	33	マキノ林間スポーツセンター	H26.4.1～H31.3.31	270	1,260	1,260	1,260	1,414
	34	高島市農林水産物直売・食材供給施設および処理加工施設（追坂峠・マキノ道の駅）	H26.4.1～H31.3.31	6,080	5,776	5,602	5,540	4,536
	35	今津ヴォーリズ資料館	H25.4.1～H30.3.31	2,101	2,101	2,101	2,230	2,294
	36	琵琶湖周航の歌資料館	H25.4.1～H30.3.31	1,322	7,839	7,839	5,500	5,658
	37	グリーンパーク想い出の森施設	H25.4.1～H30.3.31	300	300	300	▲ 1,000	▲ 1,000
	38	朽木新本陣	H25.4.1～H30.3.31	8,288	8,288	8,288	6,900	6,583
	39	朽木オートキャンプ場	H25.4.1～H30.3.31	0	0	0	▲ 500	▲ 500
	40	総合交流拠点施設 じゃっぴいらんど	H25.4.1～H30.3.31	0	0	0	0	0
	41	平良ふれあいセンター	H26.4.1～H31.3.31	0	0	0	0	0
	42	高島市針畑郷山村都市交流館「山帰来」	H25.4.1～H30.3.31	0	0	0	0	0
	43	高島市森林公園くつきの森	H23.4.1～H28.3.31	8,639	9,020	8,710	8,580	9,062
	44	丸八百貨店	H25.4.1～H30.3.31	1,447	1,250	1,250	1,490	1,533
	45	高島市道の駅施設「藤樹の里あどがわ」	H23.4.1～H28.3.31	6,156	▲ 9,667	▲ 10,147	▲ 10,525	▲ 11,500
	46	高島市ガリバー青少年旅行村	H23.4.1～H28.3.31	0	▲ 60	▲ 420	▲ 1,416	▲ 1,214
	47	うかわファームマート	H25.4.1～H30.3.31	372	651	420	0	0
	48	高島市新旭風車村公園	H23.4.1～H28.3.31	20,656	16,200	16,200	16,200	16,663
	49	高島市新旭里山体験交流館「もりっこ」	H17.10.1～H27.3.31	2,978	2,978	2,978	2,978	3,064

分類	番号	施設の名称	現・指定期間	指定管理料・納付金（単位：千円、「▲」は納付金）				
				H22年度 決算額	H23年度 決算額	H24年度 決算額	H25年度 決算額	H26年度 見込額
産業系施設	50	米穀類処理加工施設	H21.4.1～H26.3.31	0	0	0	0	直営
	51	高島市物産会館	H25.4.1～H30.3.31	0	0	0	0	0
	52	高島市朽木針畑ルネッサンスセンター	H25.4.1～H30.3.31	0	0	0	0	0
	53	栃もちうまいもの館	H25.4.1～H30.3.31	0	0	0	0	0
	54	たいさんじ風花の丘	H23.4.1～H28.3.31	2,200	2,600	2,600	2,600	2,675
	55	高島市鶴川ふれあい農園	H25.4.1～H30.3.31	0	0	0	0	0
集会施設 および作 業等施設	56	弘川会館(今津学習等供用施設)	H23.4.1～H28.3.31	0	0	0	0	0
	57	今津新田生活改善センター	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0
	58	今津角川生活改善センター	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0
	59	今津椋川多目的研修集会施設	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0
	60	今津酒波多目的集会施設	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0
	61	今津南浜中浜農業共同作業所	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0
	62	今津川尻農業共同作業所	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0
	63	朽木荒川集会所	H23.4.1～H28.3.31	0	0	0	0	0
	64	朽木惣田集会所	H23.4.1～H28.3.31	0	0	0	0	0
	65	安曇川庄堺農業構造改善センター	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0
	66	安曇川上古賀農機具格納庫	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0
	67	安曇川長尾共同集出荷施設	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0
	68	安曇川三尾里農畜産物処理加工施設	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0
	69	高島市畑の棚田ふれあい交流施設	H23.4.1～H28.3.31	0	0	0	0	0
	70	高島横山集会所	H23.4.1～H28.3.31	0	0	0	0	0
	71	新旭井ノ口共同作業所	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0
	72	新旭川原市粃調整施設共同作業所	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0
	73	新旭針江粃調整施設共同作業所	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0
	74	新旭北畑農業用集出荷施設	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0
75	新旭田井農機具格納庫	H24.4.1～H29.3.31	0	0	0	0	0	
処分済	63	朽木上野集会所		0	0	0	0	譲渡
	66	安曇川上古賀農民研修センター		0	0	0	0	譲渡
	78	高島市マキノ自然休養村管理センター		2,239	6,671	6,671	廃止	
	79	朽木林業者等活動拠点集会所		0	0	譲渡		

参考資料4 これまでの施設の処分状況

区分	No.	名称	延床面積	処分の方法	年度
市民文化系施設	1	朽木市場集会所	225.99 m ²	譲与	H17
	2	朽木野尻集会所	79.98 m ²	譲与	H17
	3	朽木麻生集会所	78.35 m ²	譲与	H17
	4	朽木木地山集会所	40.22 m ²	譲与	H17
	5	朽木地子原集会所	78.35 m ²	譲与	H17
	6	朽木雲洞谷集会所	78.35 m ²	譲与	H17
	7	朽木能家集会所	54.88 m ²	譲与	H17
	8	朽木生杉集会所	81.13 m ²	譲与	H17
	9	朽木桑原集会所	65.15 m ²	譲与	H17
	10	朽木平良集会所	104.74 m ²	譲与	H17
	11	朽木小川集会所	74.33 m ²	譲与	H17
	12	朽木栃生農事集会所	90.30 m ²	譲与	H17
	13	朽木村井集会所	78.35 m ²	譲与	H17
	14	朽木大野集会所	67.80 m ²	譲与	H17
	15	朽木古川集会所	78.35 m ²	譲与	H17
	16	朽木岩瀬集会所	78.35 m ²	譲与	H17
	17	朽木柏集会所	75.89 m ²	譲与	H17
	18	朽木宮前坊集会所	78.35 m ²	譲与	H17
	19	朽木上野集会所	81.38 m ²	譲与	H26
社会教育系施設	20	マキノ土に学ぶ里研修センター保存民家	81.50 m ²	取壊し	H22
	21	今津棕川天体観測施設山の子天文台トイレ棟	21.15 m ²	取壊し	H23
	22	文化財収蔵庫(安曇川)	142.04 m ²	取壊し	H26
	23	文化財収蔵庫(拝戸)	145.93 m ²	取壊し	H26
レクリエーション・観光施設	24	朽木スキー場避難所(兼休憩所)	99.00 m ²	取壊し	H20
	25	朽木栃生休憩所	58.60 m ²	取壊し	H21
	26	萩の浜旧川口屋別館	164.45 m ²	取壊し	H22
	27	萩の浜旧井口家別館	465.40 m ²	取壊し	H22
	28	近江白浜便所	36.52 m ²	譲与	H24
	29	三ツ石休憩所(トイレ)	24.00 m ²	取壊し	H25
	30	蛇子谷休憩所	78.76 m ²	取壊予定	H26
産業系施設	31	安曇川上古賀農業共同作業所	313.00 m ²	譲与	H19
	32	安曇川下古賀農業共同作業所	252.00 m ²	譲与	H19
	33	安曇川南古賀農業共同作業所	194.40 m ²	譲与	H19
	34	安曇川伏原農機具格納庫	75.00 m ²	譲与	H19
	35	安曇川北出農機具格納庫	100.00 m ²	譲与	H19
	36	新旭熊野本農事共同作業所	200.00 m ²	譲与	H19
	37	新旭旭農業用集出荷施設	103.68 m ²	譲与	H19
	38	新旭藁園農作業準備休養施設	24.50 m ²	譲与	H19
	39	安曇川上古賀鮎蓄養池	46.78 m ²	取壊し	H21
	40	高島市朽木林業者等活動拠点集会所	58.21 m ²	有償譲渡	H24
	41	今津弘川農業共同作業所	357.00 m ²	譲与	H25
	42	上古賀農民研修センター	227.91 m ²	譲与	H25
	学校教育系施設	43	旧高島第3小学校(講堂等)	294.21 m ²	取壊し
子育て支援施設	44	くすのき保育園	709.00 m ²	取壊し	H17
	45	安曇川下古賀児童体育施設	188.80 m ²	譲与	H24
	46	安曇川長尾児童体育施設	104.40 m ²	譲与	H24
	47	旧新旭幼稚園	1,323.37 m ²	譲与	H25

区分	No.	名称	延床面積	処分の方法	年度
保健・福祉施設	48	安曇川南古賀老人憩いの家	76.04 m ²	譲与	H17
	49	安曇川沖田老人憩いの家	78.90 m ²	譲与	H17
	50	安曇川中野老人憩いの家	65.90 m ²	譲与	H17
	51	安曇川長尾老人憩いの家	42.12 m ²	譲与	H17
	52	安曇川泰山寺老人憩いの家	86.48 m ²	譲与	H17
	53	安曇川竹の里老人憩いの家	69.76 m ²	譲与	H17
	54	安曇川伏原老人憩いの家	63.00 m ²	譲与	H17
	55	武曾老人憩の家	110.40 m ²	取壊し	H20
	56	鴨老人憩の家	119.35 m ²	取壊し	H21
	57	マキノ老人憩の家	311.23 m ²	取壊し	H21
	58	北船木老人憩の家	100.62 m ²	譲与	H21
	59	高島老人福祉センター	825.56 m ²	取壊し	H24
行政系施設	60	今津支所分館	1,015.99 m ²	取壊し	H21
	61	今津支所南別館	268.02 m ²	取壊し	H22
公営住宅	62	市営住宅 旧西万木住宅	1,256.46 m ²	取壊し	H18
	63	市営住宅 平ヶ崎団地	125.60 m ²	取壊し	H18
	64	市営住宅 堀川団地	145.70 m ²	取壊し	H18
	65	市営住宅 出鴨団地	73.00 m ²	取壊し	H18
	66	市営住宅 市ヶ崎団地	191.40 m ²	取壊し	H19
	67	市営住宅 天神団地	160.40 m ²	取壊し	H19
	68	市営住宅 天神団地	120.80 m ²	取壊し	H20
	69	市営住宅 堀川団地	132.40 m ²	取壊し	H20
	70	市営住宅 天神団地	470.80 m ²	取壊し	H21
	71	市営住宅 米井団地	92.20 m ²	取壊し	H21
	72	市営住宅 船木(旧)団地	86.20 m ²	取壊し	H21
	73	市営住宅 天井前団地	109.50 m ²	取壊し	H21
	74	市営住宅 天神団地	314.40 m ²	取壊し	H23
	75	市営住宅 上野第2団地	219.12 m ²	取壊し	H23
	76	市営住宅 市ヶ崎団地	397.20 m ²	取壊し	H24
	77	市営住宅 天神団地	342.60 m ²	取壊し	H24
	78	市営住宅 船木(旧)団地	28.00 m ²	取壊し	H24
	79	市営住宅 天神団地	334.50 m ²	取壊し	H25
	80	市営住宅 市ヶ崎団地	109.50 m ²	取壊し	H25
81	市営住宅 船木団地	97.14 m ²	取壊し	H25	
供給処理施設	82	旧新旭可燃性ごみ焼却施設	117.73 m ²	取壊し	H19
その他	83	天神雑品倉庫	273.80 m ²	取壊し	H24
合計			16,542.00 m ²		

高島市公共施設等総合管理計画

平成 27 年(2015 年) 3 月

高島市行財政改革推進本部

(事務局：総務部行財政改革推進室)